

IV 選択的評価事項B 正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況

1 選択的評価事項B「正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況」に係る目的

高等専門学校の研究活動に対しては、高等専門学校設置基準第3条において「高等専門学校は、当該高等専門学校における教育研究活動等の状況について、刊行物への掲載その他広く周知を図ることができる方法によって、積極的に情報を提供するものとする。」と定められている。

また、独立行政法人国立高等専門学校機構法第3条において、その目的を「職業に必要な実践的かつ専門的な知識及び技術を有する創造的な人材を育成するとともに、我が国の高等教育の水準の向上と均衡ある発展を図ることを目的とする。」と定め、第12条4では「公開講座の開設その他の学生以外の者に対する学習の機会を提供すること。」と定められている。

一方、中央教育審議会の答申（平成20年12月24日）では、地域と連携した教育内容・方法の開発を強化するとともに地域の社会経済・文化の発展に貢献することを高専に求めている。

本校は、教育基本法の本質にのっとり、学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的に、高等教育機関として社会に対して、三つの使命を担う。

(1) 教育

人間味豊かで、創造力があり、いかなる困難にも屈しない強固な意志と厳しい試練にも耐えうる強健な身体とを持ち、豊かな教養があり、工学についての基礎学力が十分で、実践的技術に優れた人物を養成する。

(2) 研究

学術研究の発展に寄与するため、地域の企業、自治体や民間組織などと共同研究を進め、研究活動の成果を教育に還元する。

(3) 地域連携

地域に根ざした高専という視点から、技術交流や地域の発展に寄与する活動を通じて、教職員・学生参画により地域社会との連携を図る。

これらの使命を達成するために本校の正規課程の学生以外に対する教育サービスの目的は、上記使命の第3項目の地域連携として定めている。

高専は規模や歴史が既存の大学とは大きく異なる。従来の大学が行ってきた産学官の連携とは異なる高専の個性、特質を生かした取組みが求められる。地域の地方公共団体や企業をはじめ、地元の住民と密接で地域に根ざした課題に取り組み、ともに歩むスタンスが求められる。中小企業を中心とした地域のものづくり基盤技術の向上は、その様な地道な活動を重ねて達成できるものである。

明石高専は、本校の学生以外の人に対して研究成果を教育に還元すること（公開講座、教養講座、人材育成事業など）や、地域との文化的な交流あるいは研究成果の一般への公開を通して、地域の人々に信頼され、頼りにされる高専でありたいと願っている。

これらの事業の成果は、本校の基盤能力および存在価値の向上に貢献するだけでなく、ひいては本校の学生の教育・研究に役立つものと考えられる。

2 選択的評価事項B「正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況」の自己評価

(1) 観点ごとの分析

観点B-1-①： 高等専門学校の教育サービスの目的に照らして、公開講座等の正規課程の学生以外に対する教育サービスが計画的に実施されているか。

(観点到る状況)

本校が実施している正規の学生以外の教育サービスには、公開講座、技術講演会、イブニング・セミナー、親子で楽しむロボット教室、中学生を対象とした出前授業・トライやるウィーク、一般社会人も参加可能な知的財産セミナーや技術実習講座（人材育成事業）がある。この他、近隣の小学校の総合学習への協力や兵庫県のスーパーサイエンスハイスクールでの理数教育の普及などへの協力も行っている。また、兵庫産学交流会、技術シーズセミナー、技術交流懇談会等において、企業の技術者を対象に、本校教員の技術シーズを発信することを目的とした専門的な技術講演会を開催している。上記以外の正規課程の学生以外に対する教育サービスとしては一般市民に対する図書館開放、研究生・聴講生・科目等履修生の受け入れがある。

公開講座については、資料B-1-①-1に示すとおりであり、小中学生の科学への興味喚起や理科離れに対応したものと、一般社会人の生涯学習意欲に応えようとしたものに分類できるが、平成20年度以降は小中学生およびその保護者を対象としたものを開催している。

資料B-1-①-2～4に示す技術講演会、イブニング・セミナーおよび大学連携ひょうご講座は一般社会人対象のものである。

公開講座は実施年度の前年度の2月末に各学科から企画書が提出され、学科間の日程調整等が行われており、技術講演会、イブニング・セミナーについてはテクノセンター委員会で実施年度の前年度に担当者を決定している。大学連携ひょうご講座については、テクノセンター委員会で当番学科を決定し、実施年度の前年度から具体的内容（テーマ）と実施体制を検討し、実施年度においては、ひょうご大学連携事業推進機構における2回のカリキュラム委員会でテーマと時期、実施体制を検討した後、実施コーディネーターが同機構と打合せを行い実施の準備に入り開講している。

ロボット関係においては、親子で楽しむロボット教室（資料B-1-①-5）の他、地域で開催される各種のロボット教室などを通して子供のロボットやものづくりへの関心を高めることを目的としている。これまでに、平成16年6月から続いている「摂津市ロボットフェア」、平成18年の「ロボカップジュニア2006北近畿ノード大会 in 養父市」、平成19年の「ロボットフェスタ in 加古川」、日本機械学会関西支部企画の「機械の日・機械週間」記念行事におけるレスキューロボットの展示、平成19年には「ロボット教室 in 姫路」、「ものづくりキッズクラブ*めざせエンジニア*」、国際フロンティア産業メッセ2007、平成20年の明石市立天文科学館での「てんもん春分祭」等においてロボコンロボットを実演した。また平成20年からは近畿地区小中学生対象のロボコン大会(きのくにロボコン)を開催し小学生部門、中学生部門にわかれてロボット製作を通じてアイデアを競いあい、ものづくりの面白さを深められるように配慮している。

出前授業については、本校の教員が中学校で授業を行い、多様なテーマを学んでもらうことを目的としたものであり、予め各中学校に出前授業のテーマ一覧を配布し、テーマや実施日時の希望を聞いた上で調整して実施している（資料B-1-①-6）。また、兵庫県の7つの高校を拠点として高校生の理数教育の充実を目的として文部科学省に採択されたスーパーサイエンスハイスクール事業にも参画している（資料B-1-①-7）。

トライやるウィークにおいては近隣の中学生が本校の各学科や事務部で、働く場における学習を目

的とし実施している（資料B-1-①-8）。

知的財産セミナーは、特許庁、近畿経済産業局、本校テクノセンターが主催者となり、本校学生・教職員だけではなく、一般社会人に対する知的財産に関する啓蒙を目的として実施している。（資料B-1-①-9）

技術実習講座（人材育成事業）は中小企業の技術者を対象として、機械・建築・土木 CAD、シーケンス制御技術や機械加工技術の基礎を学ぶことを目的とし、実施状況は、資料B-1-①-10に示すとおりである。さらに、平成21年度からは1年に1回の頻度で技術講演会と同時に交流会を実施している。（資料B-1-①-11）

図書館開放は、一般市民に対する学習機会の提供を図ることを目的として平成18年から行っているもので、資料B-1-①-12に図書館一般利用者公開実施要項を、また、資料B-1-①-13に図書館一般利用者向け利用案内を示す。また、資料B-1-①-14は図書館開放を報じた新聞記事である。

研究生・聴講生・科目等履修生についても一般市民に対する学習機会の提供を図ることを目的として設けている制度であり、研究生・聴講生・科目等履修生規程を、資料B-1-①-15～17に示す。

また、都市システム工学科では平成19年度と20年度に兵庫県東播磨県民局が主催している「東播磨・土木フェスタ in 高砂」に協賛して、「モルタルで似顔絵をつくろう」、「アーチ橋の力学」、「多自然川づくり」などについて、子供から大人まで広く土木技術に興味を持ってもらえるよう協力、展示した。その他、兵庫産学交流会、技術シーズセミナー、技術交流懇談会等については、実施に当たってその都度、テクノセンター委員会等において技術発信のための発表教員とテーマを決定している。

本校の教育サービスのうち、公開講座、技術講演会、イブニング・セミナー、親子で楽しむロボット教室等については、新聞記者クラブ、ミニコミ誌、市内コミュニティ・センター、明石市市政だより、本校ホームページを通じて広報を行っており、明石ケーブルテレビからも放映している。また、大学連携ひょうご講座は、ひょうご大学連携事業推進機構からのパンフレット等で広報している（資料B-1-①-18）。

出前授業、体験学習等は県下の中学校、市内の小学校及び近隣市町村の小学校へ郵送で案内している。知的財産セミナーは明石市産業交流センター等で広報している。兵庫産学交流会は企業会員、大学・高専会員、研究所の会員等へ案内状が送られている。

技術交流懇談会やシーズセミナーについては、東播磨県民局や近隣の商工会議所、明石市産業交流センター等の協力を得て広報活動を行っている。

（分析結果とその根拠理由）

本校における正規課程の学生以外の教育サービスは公開講座、技術講演会、イブニング・セミナー、大学連携ひょうご講座における独自科目の開講、親子で楽しむロボット教室、中学生を対象とした出前事業・トライやるウィーク、一般社会人も参加可能な知的財産セミナーや技術実習講座（人材育成事業）、近隣の小学校の総合学習への協力、兵庫県のスーパーサイエンスハイスクールでの理数教育の普及、兵庫産学交流会、技術シーズセミナー、技術交流懇談会、技術講演会を開催するとともに、一般市民に対する図書館開放、研究生・聴講生・科目等履修生の受け入れを行なっている。

以上のことから、幼児、小中高校生、一般社会人、中小企業の技術者など広範な人を対象とし、多種のテーマを計画的かつ継続的に実施していることから、本校における正規課程の学生以外の教育サービスは非常に優れている。

公開講座の実施状況

資料B-1-①-1

年度 (平成)	講座の名称	担当学科	総開設 時間数	開設期日	受講 料	受講対 象者	募集 人員	受講 者数
18	中学生のためのコンピュータ入門-CADを使った都市デザイナー	都市システム工学科	5	6月10日	無料	中学生	20	20
	中学生のためのコンピュータ入門-CADを使った都市デザイナー	都市システム工学科	5	9月9日	無料	中学生	20	12
	模型飛行機を飛ばしてみよう	機械工学科	5	7月24～25日	無料	中学生	15	14
	中学生のための橋づくり入門-割り箸で強い橋をつくろう！-	都市システム工学科	5	7月26日	無料	中学生	20	20
	中学生のための橋づくり入門-割り箸で強い橋をつくろう！-	都市システム工学科	5	10月7日	無料	中学生	20	5
	地図に残るプロジェクトを見に行こう	都市システム工学科	5	8月9日	無料	中学生	20	11
	東播磨地域の歴史と地理	一般科目	3	7月29日	無料	市民一般	30	16
	第2弾 親子で競うペーパーブリッジコンテスト	建築学科	8	8月19～20日	無料	小学生と保護者(幼稚園児も可)	20組	50
	三次元コンピュータグラフィックスの世界	電気情報工学科	10	9月30日	無料	中・高生	30	17
	三次元コンピュータグラフィックスの世界	電気情報工学科	10	10月28日	無料	中・高生	30	6
エンジンの組み立てに挑戦しよう	技術教育支援センター	5	10月14日	無料	中学生	10	8	
19	割り箸で強い橋を作ろう！	都市システム工学科	5	6月2日	無料	中学生	20	20
	割り箸で強い橋を作ろう！	都市システム工学科	5	6月10日	無料	中学生	20	21
	中学生のためのコンピュータ入門-CADを使った都市デザイナー	都市システム工学科	5	6月30日	無料	中学生	20	20
	コンピュータで3次元アニメーションを作ろう	電気情報工学科	10	8月21～22日	無料	中・高生	25	19
	パズルのように数学を	一般科目	4	8月21日	無料	中2,3年生	20	18
	長大橋の科学-吊り橋の秘密を探り、世界最長の明石海峡大橋を見学しよう-	都市システム工学科	5	8月22日	無料	中学生	20	14
	身近な川を調べてみよう！	都市システム工学科	5	9月8日	無料	中学生	20	8
	中学生のためのコンピュータ入門-CGIによる都市のデザイナー	都市システム工学科	5	9月29日	無料	中学生	20	11
	エンジンの組み立てに挑戦しよう	技術教育支援センター	5	8月1日	無料	中学生	10	8
	中学生のための機械工学入門 スターリングエンジンをつくろう	機械工学科	5	11月10日	1000円	中学生	20	15
ダンボール紙で椅子を作ろう	建築学科	12	10月6～8日	無料	小・中学生と保護者	15	10	
20	身近な水辺を調べよう	都市システム工学科	5	5月31日	無料	中学生	20	11
	CADによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	5月31日	無料	中学生	20	16
	CGIによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	6月14日	無料	中学生	20	16
	割り箸ブリッジコンテスト	都市システム工学科	5	6月21日	無料	中学生	20	10
	長大橋の見学	都市システム工学科	5	7月30日	無料	中学生	20	16
	コンピュータで3次元アニメーションを作ろう	電気情報工学科	10	7月26日	無料	中学生	25	26
	中学生のための英語発音教室	一般科目	3	8月21～22日	無料	中学生	20	8
	ソーラーを使って楽しみながら学習しよう	技術教育支援センター	5	8月23日	無料	中学生	10	10
	センサで動くロボットを作ってみよう	機械工学科	6	8月25日	無料	中学生	30	28
	古代住居を復元しよう	建築学科	5	9月27日	無料	中学生と保護者	20組	9
21	身近な川を調べてみよう！	都市システム工学科	5	5月30日	無料	中学生	20	15
	割り箸で強い橋をつくろう！	都市システム工学科	5	6月20日	無料	中学生	20	21
	CADによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	6月20日	無料	中学生	20	15
	CG(コンピューターグラフィックス)を体験してみよう！	建築学科	5	6月27日	無料	中学生	20	40
	CG(コンピューターグラフィックス)を体験してみよう！	建築学科	5	7月4日	無料	中学生	20	34
	ライトレースロボットを作ってみよう	機械工学科・技術教育支援センター	5	8月1日	無料	小学5,6年生と保護者	20組	11
	ライトレースロボットを作ってみよう	機械工学科・技術教育支援センター	5	8月8日	無料	小学5,6年生と保護者	20組	22
	ライトレースロボットを作ってみよう	機械工学科・技術教育支援センター	5	8月29日	無料	小学5,6年生と保護者	20組	27
	将来の夢を見つけよう 工場見学で学ぶ機械エンジニアのお仕事	機械工学科	5	8月4日	無料	小学5,6年生と保護者	20	10
	長大吊り橋の科学	都市システム工学科	5	8月4日	無料	小・中学生	20	7
	色々な工具を使って自転車を整備してみよう	技術教育支援センター	5	8月5日	無料	中学生	10	9
	ソーラーオープンを作ってみよう！	建築学科	5	8月9日	無料	中学生	10	18
	CGIによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	8月10日	無料	中学生	20	10
	これって正しい英語？	一般科目	3	8月10日	無料	中学生	20	2
	コンピュータで3次元アニメーションを作ろう	電気情報工学科	10	9月5日、12日	無料	中学生	25	20
作って遊ぼう おもしろ科学おもちゃ(1)	機械工学科・技術教育支援センター	5	11月7日	無料	小学5,6年生と保護者	30	17	
不思議な立体構造:テンセグリティの世界を体験しよう	建築学科	5	11月21日	無料	中学生	20	10	
作って遊ぼう おもしろ科学おもちゃ(2)	機械工学科・技術教育支援センター	5	1月30日	無料	小学5,6年生と保護者	30	30	

資料B-1-①-1 (続き)

22	親子で楽しむ手作りおもちゃ教室ポンポン船を作ろう(1)	機械工学科・技術教育支援センター	4	5月15日(土)	無料	小学1~3年生と保護者	16	17
	身近な川を調べてみよう!	都市システム工学科	5	6月5日(土)	無料	中学生	20	14
	親子で楽しむ手作りおもちゃ教室ポンポン船を作ろう(2)	機械工学科および技術教育支援センター	6	6月12日(土)	無料	小学4~6年生と保護者	16	31
	割り箸で強い橋をつくろう!	都市システム工学科および技術教育支援センター	5	6月12日(土)	無料	中学生	20	24
	割り箸で強い橋をつくろう!	都市システム工学科および技術教育支援センター	5	6月19日(土)	無料	中学生	9	9
	CADによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	6月19日(土)	無料	中学生	20	18
	CADによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	7月3日(土)	無料	中学生	20	11
	CADによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	8月7日(土)	無料	中学生	20	11
	CGIによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	7月26日(月)	無料	中学生	20	19
	CGIによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	8月5日(月)	無料	中学生	20	10
	長大橋の科学	都市システム工学科	5	7月30日(金)	無料	小・中学生	20	21
	読書感想文を書こう	一般科目	3	7月31日(土)	無料	中学生	15	16
	ものづくりは面白い! -工場見学で機械エンジニアの仕事を知ろう-	機械工学科	5	8月2日(月)	無料	小学生(高学年)と保護者	20	25
	パスタを使って強い橋を作ろう!	技術教育支援センター	5	8月11日(水)	無料	中学生	10	16
	ライトレースロボットをつくろう	機械工学科	6	8月28日(土)	無料	小学5,6年生と保護者	20組	30
	コンピュータで三次元アニメーションを作ろう	電気情報工学科	10	9月4日(土)・11日(土)	無料	中学生	25	31
	堅穴住居を復元しよう!	建築学科	5	9月26日(日)	無料	小・中学生	30	14
手作りおもちゃで学ぶはじめての機械工学 模型飛行機を作ろう	機械工学科	10	10月9日(土)、10日(日)	無料	中学生	16	16	
中学生のための電気講座 ~レゴロボットで学ぶ電気のしくみ~	電気情報工学科	10	9月29日(火)、30日(水)	無料	中学生	10	9	

(出典 平成 22 年度版「明石工業高等専門学校の現状と課題」 P. 198)

資料B-1-①-2

技術講演会の実施状況

回数	開催期日	講師	演題	参加者数
18	H18.9.29(金)	一般 二宮 博	統計について	21
19	H19.2.28(火)	電気 藤野達士	可変色放電の技術と応用	12
20	H19.9.20(木)	建築 武貞健二	安心・安全な「住まい」を得るには	24
21	H20.2.29(金)	都市 神田佳一	自然に優しい川づくり--このとりが羽ばたき、大山椒魚が闊歩する、河川環境の創造に向けて	33
22	H20.9.25(木)	機械 藤原誠之	コンピューターによるミクロからマクロまでの熱流体解析 --熱の移動を解明--	19
23	H21.3. 3(火)	電気 中尾睦彦	日本語音声の合成 --個性と明瞭性をもつ音声フォントの作成をめざして--	14
24	H21.9.24(木)	一般 穂本浩美	心を伝える話し方 --有名人のスピーチで学ぶプレゼンテーション技術--	33
25	H22.1.28(木)	機械 小池 勝 機械 岩野優樹	明石高専の地域貢献 高専のものづくり技術を活かした地域貢献	73
26	H22.9.16(木)	建築 角野嘉則	循環型社会実現に向けたコンクリートの応用技術について	32
27	H23.2.16(水)	明石高専・兵庫県立工業技術センター・明石市・明石市産業振興財団	高専&工技センターものづくり支援セミナーin明石	81

(出典 平成 22 年度版「明石工業高等専門学校の現状と課題」 P. 200)

イ ヴニング・セミナーの実施状況

資料B-1-①-3

回	実施期日	担当学科	担当者		話題	参加者数
31	平成18年 1月20日(金)	建築学科	助手	武貞 健二	安心・安全な「住まい」を得るには!	35
32	3月24日(金)	機械工学科	教授	境田 彰芳	金属材料の疲労について	29
33	5月19日(金)	一般科目	講師	川島 朋子	狂言に生きる人々と中世	39
34	7月14日(金)	電気情報工学科	助手	椿本 博久	現代中学生の善悪の判断(規範意識)について	25
35	9月15日(金)	都市システム工学科	助手	渡部 守義	生物による環境計測と水環境の復元創造技術	25
36	11月17日(金)	NPO法人 ACT135明石	M科1回卒業生 JFEメカニカル (株)	福寿 吾寿郎	「すばる」望遠鏡・「ALMA」望遠鏡と、巨大精密機械の製作技術	34
37	平成19年 1月19日(金)	建築学科	教授	吉村 公男	学生に作らせたものー学生が作ったもの	19
38	3月 2日(金)	機械工学科	助教授	森下 智博	超音波速度測定による材料の非破壊評価	18
39	5月19日(土)	一般科目	教授	平安 隆雄	フランス社会の一断面 ールイ・マル監督「さようなら子どもたち」 を見ながらユダヤ人問題を考えるー	40
40	7月13日(金)	電気情報工学科	教授	堤 保雄	アモルファスシリコンと太陽電池	12
41	9月21日(金)	都市システム工学科	准教授	鍋島 康之	都市再生における地盤工学の挑戦	17
42	11月16日(金)	NPO法人 ACT135明石	C科1回卒業生 日本物理探鑑 (株)	丹後勝弘	整備新幹線のはなし	25
43	平成20年 1月18日(金)	建築学科	助教	東野アドリアナ	屋根から見た日本建築	21
44	3月7日(金)	一般科目	准教授	長戸 喜隆	ヘミングウェイを読んでみませんか ~ 文体論のおすすめ~	18
45	5月23日(金)	機械工学科	准教授	加藤 隆弘	摩擦・摩耗は複雑だ・・・	20
46	7月18日(金)	電気情報工学科	講師	上 泰	制御は現代社会の立役者~便利で楽 は当たり前?!~	18
47	9月26日(金)	都市システム工学科	教授	角田 忍	コンクリートは面白い~昔・今・そして~	26
48	11月21日(金)	ACT135	E科3回卒業生	岩佐敏昭	上下水道の話	24
49	平成21年 1月23日(金)	建築学科	助教	荘所 直哉	木質構造住宅の現状と未来	20
50	3月6日(金)	一般科目	教授	大原 康昇	明石高専一筋40年ー教員生活を振り返ってー	66
51	6月26日(金)	都市システム工学科	准教授	江口 忠臣	再び月へ~付き資源利用へ向けた取り組み~	25
52	7月31日(金)	電気情報工学科	教授	濱田 幸弘	数えるって、どうのこと?	17
53	9月25日(金)	機械工学科	教授	丸茂 榮佑	やさしい伝熱の話ー夏涼しく、冬暖かくー	23
54	11月20日(金)	ACT135	M科5回卒業生 技術コンサルタント	木下 孝司	アフリカの小国の実態ー我々は今何をすべきかー	33
55	平成22年 1月29日(金)	一般科目	講師	石田 祐	NPO入門ー地域におけるNPOの役割 と経営課題ー	19
56	3月12日(金)	建築学科	教授	吉村 公男	寺社の立地と景観ー日本の古代・中 世ー	41
57	5月21日(金)	機械工学科	准教授	関森大介	なぜロボットは自力で動くのか	27
58	7月16日(金)	電気情報工学科	助手	廣田 敦志	静かに活躍ー電源装置ー	19
59	9月17日(金)	都市システム工学科	教授	檀 和秀	津波と防災ー日本海中部地震津波に 学ぶー	18
60	11月19日(金)	ACT135	C科2回卒業生 (株)新土木開 発コンサルタン ト顧問	藤田 進	台北・神戸地下鉄プロジェクトこぼれ話	29
61	平成23年 1月21日(金)	明石高専	校長	京兼 純	柔軟構造をもつ人工筋肉様アクチュエー タの開発動向	47
62	3月18日(金)	建築学科	助教	水島 あかね	京都西陣織における都市空間の再編	19

(出典 自己点検・評価報告書(平成23年3月)P.201)

資料B-1-①-4

大学連携ひょうご講座の実施状況

年月日	活動事項	備考	受講者数
H18年 5/13～7/1	「通じる英語の話し方・書き方--言いたいこと、ちゃんと えますか？」	ひょうご大学連携事業推進機構 (一般科目)	63
H19年 5.11～7.13	「対決！アナログ対デジタル」	ひょうご大学連携事業推進機構 (電気情報工学科)	17
H20年 9.11～10.29	みんなができるエコテクノロジー+エコライフ	ひょうご震災記念21世紀研究機構 (建築学科)	14
H21年 9.10～11.5	「なぜ・なに・機械工学」--身近な機械のしくみを解説し ます--	ひょうご震災記念21世紀研究機構 (機械工学科)	22
H22年 5.11～6.29	「自然共生技術の現状と展望」	ひょうご震災記念21世紀研究機構 (都市システム工学科)	13

(出典 自己点検・評価報告書(平成23年3月))

資料B-1-①-5

親子で楽しむロボット教室の実施状況

年月日	活動事項	備考	参加者数
平成19年1月20日	第7回親子で楽しむロボット教室 (明石高専体育館)	主催：明石工業高等専門学校 共催：神戸市立工業高等専門学校 明石市子どもの居場所づくり推進協議会 後援：明石市教育委員会 神戸市教育委員会	入場者数：308名 明石高専：58名 神戸高専：18名
平成20年1月19日	第8回親子で楽しむロボット教室 (明石高専体育館)	主催：明石工業高等専門学校 共催：神戸市立工業高等専門学校 明石市子どもの居場所づくり推進協議会 後援：明石市教育委員会 神戸市教育委員会	入場者数：254名 明石高専：51名 神戸高専：16名
平成20年10月19日	第9回親子で楽しむロボット教室 (明石市立産業交流センター)	主催：明石工業高等専門学校 共催：神戸市立工業高等専門学校 明石市子どもの居場所づくり推進協議会 後援：明石市教育委員会 神戸市教育委員会	入場者数：201名 明石高専：46名 神戸高専：18名
平成22年1月16日	第10回親子で楽しむロボット教室 (明石市立産業交流センター)	主催：明石工業高等専門学校 共催：神戸市立工業高等専門学校 明石市子どもの居場所づくり推進協議会 後援：明石市教育委員会 神戸市教育委員会	入場者数：253名 明石高専：46名 神戸高専：11名
平成23年1月22日	第11回親子で楽しむロボット教室 (明石市立産業交流センター)	主催：明石工業高等専門学校 共催：神戸市立工業高等専門学校 明石市子どもの居場所づくり推進協議会 後援：明石市教育委員会 神戸市教育委員会	入場者数：260名 明石高専：41名 神戸高専：9名

(出典 平成22年度版「明石工業高等専門学校の現状と課題」P.202)

資料B-1-①-6

中学校に対する出前授業の状況

年度	実施日	中学校名 学年 人数	テーマ	担当教員
平成18 年度	6月7日	夢前町立菅野中学校 3年 103人	地震と防災 地震に強い建物は一体何か？	中川
	6月8日	神戸市立歌敷山中学校 3年 198人	M 機械のデザイン E インターネットのしくみを調べる C コンクリートって何？ A 生ゴミ、落葉がぐるぐる回る一環境問題と循環の仕組み G 数学のたのしさ	M 森下 E 宮本 C 角田 A 平石 G 面田
	6月8日	神大付属明石中学校 1～3年 25人	ロボコン秘話 最新のロボット ロボットも学習して賢くなる	岩野
	6月9日	神戸市立太山寺中学校 2年 162人	バリアフリーとエバーサルデザイン	工藤
	6月9日	洲本市立洲浜中学校 3年 70人	最新のロボットーこのロボットなあに？ 自動車エンジンのしくみ	小池
	6月22日	加古川市立神吉中学校 2年 220人	環境に優しく洪水に強い川づくり テッポウエビが水質を教えてくれる	渡部
	7月3日	神戸市立塩屋中学校 3年 197人	M 機械エンジニアのお仕事 E インターネットのしくみを調べる C 交通渋滞や事故を解消する最先端の方法の紹介 A 地震と建築 G エネルギーのお話	M 森下 E 宮本 C 大橋 A 武貞 G 武内
	7月7日	神戸市立広陵中学校 3年 125人	地震と防災 身近なことから防災を実践しよう 機械のデザイン	A 中川 M 森下
	11月8日	明石市立大久保中学校 2年 311人	A ユニバーサルデザイン A バリアフリー	工藤 八木
	11月10日	朝来市立梁瀬中学校 2～3年 144人	M 機械のデザイン C テッポウエビが水質を教えてくれる G ロボットも学習して賢くなる A 兵庫のお城	M 関森 C 渡部 G 武内 A 東野
10月11日	明石市立高丘中学校 2年 109人	これまでのテレビとこれからのテレビ	大向	

資料B-1-①-6 (続き)

平成19 年度	6月7日	加古川市立両荘中学校 1年 80人	身近な防災～自分の部屋の危険度チェック	中川
	6月12日	丹波市立青垣中学校 1～3年 223人	身近な防災～自分の部屋の危険度チェック	武貞
	6月14日	明石市立衣川中学校 3年 23人	交通渋滞や事故を解消する最先端の方法の紹介	大橋
	6月22日	尼崎市立大成中学校 3年 226人	M 最新のロボット～このロボットなあに？～ C 地震に耐える建物の新技術 A 快適な建物とは	M 国峰 C 石丸 A 吉村
	6月28日	神大付属明石中学校 1～3年 25人	最新のロボット～このロボットなあに？～	関森
	7月4日	姫路市立菅野中学校 3年 112人	M 家電製品のリサイクル E ダイヤモンドがラジオに必要??? A 日本のお城	M 本村 E 大向 A 東野
	7月6日	神戸市立原田中学校 3年 94人	M 最新のロボット～このロボットなあに？～ E 電気自動車が未来を走る C 波が電気をつ作る G お砂糖の話	M 岩野 E 大向 C 檀 G 倉光
	8月23日	兵庫県立総合リハビリテーション センター 市民 126人	大地震を前にした防災対策～我が家の備えと建物の免震化～	中川
	11月8日	朝来市立梁瀬中学校 3年 75人	E ダイヤモンドがラジオに必要??? G 英語嫌いのための英語学習法	E 大向 G 穂本
	12月7日	神大付属明石小学校 6年 80人	ユニバーサルデザインについて	大塚
	12月18日	神戸市民防災講座（神戸市西区） 市民 63人	身近な防災～我が家の備えと建物の免震化～	中川
	1月17日	稲美町立天満東小学校 6年 62人	地震と防災のお話	中川
	2月28日	淡路市立郡家小学校 5, 6年 37人	住宅の耐震構造～小学生にできる身近な備え～	中川
平成20 年度	6月6日	加古川市立氷丘中学校 3年 150人	I Hはクッキングの救世主	大向
	6月9日	洲本市立洲浜中学校 3年 57人	電気自動車が未来を走る	大向
	6月11日	神戸市立東落合中学校 3年 195人	最新のロボット～このロボットなあに～	関森
	6月13日	神戸市立有野中学校 3年 143人	M 最新のロボット～このロボットなあに～ E パズルとコンピュータ C 交通渋滞や事故を解消する最先端の方法の 紹介 A バリアフリー、ユニバーサルデザイン	M 関森 E 佐村 C 大橋 G 大塚
	6月17日	尼崎市立成良中学校 2年 143人	落葉・雑草・生ごみを堆肥にする方法	平石
	6月20日	明石市立錦城中学校 1年 61人	エネルギーのお話	武内
	6月26日	神大附属明石中学校 1～3年 20人	ロボット最前線	岩野
	7月4日	神戸市立丸山中学校 3年 75人	A 身近な防災～自分の部屋の危険度をチェッ クしよう～ G 数学のおもしろさ G エネルギーのお話	A 中川 G 二宮 G 武内
	7月7日	神戸市立多聞東中学校 3年 199人	日本のむかしのすまい ブラジルの建築と日本の建築の違い	八木 東野
	11月6日	朝来市立梁瀬中学校 3年 62人	A 人間と空間（男の空間、女の空間） G お砂糖の話	A 坂戸 G 倉光
12月15日	淡路市立東浦中学校 1年 67人	数学のおもしろさ	二宮	

資料B-1-①-6 (続き)

年度	実施日	中学校名	学年	人数	テーマ	担当教員
平成21年度	6月18日	小野市立小野南中学校	2年	116人	電気エネルギーの話	細川
	6月30日	姫路市立菅野中学校	3年	106人	交通渋滞や事故をなくする最先端技術	大橋
	7月9日	神大付郡明石中学校	1~3年	15人	ロボット・機械の制御の話	岩野
	7月10日	多可町立加美中学校	3年	86人	交通渋滞や事故をなくする最先端技術	大橋
	9月10日	明石市立大久保中学校	2年	296人	ユニバーサルデザイン	大塚
	10月8日	明石市立錦ヶ丘小学校	5年	90人	ロボット・機械の制御の話	岩野
	10月16日	加東市立社中学校	3年	148人	ロボット・機械の制御の話	加藤
	10月21日	小野市立小野南中学校	1年	102人	災害と防災	神田
	10月22日	加古川市立枚岡中学校	全生徒	795人	地震と防災	中川
	11月4日	朝来市立梁瀬中学校	3年	65人	コンピューターの話 英語嫌いの英語学習法	濱田 井上
	11月14日	稲美町立天満東小学校	6年	66人	地震と防災	中川
	11月10日	姫路市立置塩中学校	1年	57人	快適な住まい	大塚
	11月27日	佐用町立三日月中学校	1~3年	78人	地震と防災	荘所
	12月16日	小野市立小野南中学校	3年	109人	ロボット・機械の制御の話	関森
	12月17日	淡路市立東浦中学校	1年	69人	ロボット・機械の制御の話	加藤
	1月15日	稲美町立母里小学校	5年	60人	地震と防災	中川
	1月21日	宍粟市立山崎東中学校	1年	110人	災害と防災	神田
	平成22年度	5月12日	市川町立鶴居中学校	2年	38人	災害と防災
6月24日		小野市立可合中学校	3年	59人	ロボット・機械の制御の話	岩野
6月25日		猪名川町立猪名川中学校	3年	224人	ロボット・機械の制御の話	大森
9月22日		たつの市組合立播磨高原東中学校	2年	24人	ロボット・機械の制御の話	加藤
10月15日		加東市立社中学校	3年	169人	自動車・飛行機・エネルギーの話	藤原
6月17日		姫路市立林田中学校	3年	41人	ロボット・機械の制御の話	加藤
12月9日		小野市立小野南中学校	3年	115人	ロボット・機械の制御の話	関森
6月18日		小野市立小野南中学校	1年	104人	コンピューターの話	中井
10月14日		小野市立小野南中学校	2年	100人	建築の歴史	八木
7月15日		たつの市立新宮中学校	3年	136人	コンピューターの話	佐村
11月16日		明石市立野々池中学校	3年	38人	環境と都市	渡部
7月9日		神戸市立広陵中学校	3年	30人	ものづくりの話	藤原
1月14日		加古川市立志方中学校	1~3年	全生徒	地震と防災	中川
1月18日		加古川市立上荘小学校	1~6年	全児童	地震と防災	中川
11月2日		朝来市立梁瀬中学校	3年	65人	ロボット・機械の制御の話 コンピューターの話	岩野 濱田
1月18日		稲美町立天満東小学校	6年	65人	地震と防災	中川
1月20日		稲美町立母里小学校	5年	45人	地震と防災	中川
1月22日		関西学院初等部	1~5年	450人	地震と防災(阪神淡路大震災をテーマに)	中川
11月16日	明石市立二見中学校	3年	37人	ロボット・機械の制御の話	岩野	
12月7日	淡路市立東浦中学校	1年	85人	自動車・飛行機・エネルギーの話	藤原	

(出典 自己点検・評価報告書P.202)

資料B-1-①-7

6. 企業・大学・研究機関・高専ポスターセッション発表

班 No	参加団体名	学部・学科等	タイトル
101	明石工業高等専門学校	都市システム工学科	河川・環境研究室の研究紹介
102	明石工業高等専門学校	都市システム工学科	土質改良材としてのコンクリートスラッジの有効性
103	明石工業高等専門学校	都市システム工学科	法尻補強盛土のすべり面形状についての研究
104	神戸市立須磨海浜水族園		西日本における外来種ミシシippアカミガメ(<i>Trachemy scripta elegans</i>)の定着状況
105	篠田プラズマ株式会社		世界初！超大画面フィルム型ディスプレイ SHiPLA
106	兵庫県立西はりま天文台公園		天文台公園の紹介
107	シスメックス株式会社		OSNA 法(癌リンパ節転移検査)の紹介と、ヘモグロビン測定体験！
108	東京大学	生産技術研究所	1. 血液循環系の数値シミュレーションと可視化計測 2. 研究を通しての科学技術教育
109	神戸大学	理学部物理学科	巨大加速器 LHC で探る宇宙の始まり
110	神戸大学	理学部生物学科	クロレラと生きる原生動物たち
111	(財)ひょうご環境創造協会 兵庫県環境研究センター		兵庫県における環境問題に対する調査研究
112	神戸大学	発達科学部 人間環境学科 自然環境論コース	極地で採取された氷柱から読み取る地球の気候変化の歴史
113	神戸大学	発達科学部 サイエンスショップ	神戸大学サイエンスショップ
114	神戸大学	工学研究科 電気電子工学専攻	水銀を使わない深紫外光源パネルの開発と応用
115	白鶴酒造株式会社		真核微生物の RNA スイッチ
116	古野電気株式会社		世界最高峰のマリンナビゲーションギア 海中状況が詳細に分かる、新技術を紹介
117	川崎重工業株式会社		川崎重工の技術及び製品紹介
118	兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター	増殖部	海洋の栽培植物「ノリ」ー不思議な生態と遺伝現象ー
119	兵庫県立工業技術センター		兵庫県立工業技術センターの技術紹介
120	神戸製鋼所		こんなところに、神戸製鋼！
121	兵庫県立健康生活科学研究所 健康科学研究センター	健康科学部	食品中残留農薬の監視体制と分析法の進展
122	共和産業株式会社		超精密加工用無電解メッキ
123	バンドー化学株式会社		金属ナノ粒子の創製とプリンタブルエレクトロニクスへの応用

(出典 平成 23 年度第 3 回サイエンスフェア in 兵庫)

資料B-1-①-8

トライやるウィーク

年度	開催日	参加者数		
		魚住中学校	魚住東中学校	合計
18	H18.5.29(月)～6.2(金)	18	5	23
19	H19.6.4(月)～6.8(金)	8	7	15
20	H20.6.2(月)～6.6(金)	12	10	22
21	H21.11.9(月)～11.13(金)	12	10	22
22	H22.5.31(月)～6.4(金)	12	10	22

(出典 平成22年度版 自己点検・評価報告書 P.207)

資料B-1-①-9

知的財産セミナーの実施状況

年月日	テーマ等	主催	備考	参加者数
平成18年 11月15日	テーマ：「知的財産とは～特許を上手に活用するには～」 講師：横井特許事務所 弁理士 横井知理 氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	3年生対象	160
平成19年 11月14日	テーマ：「知的財産権入門」 講師：弁理士 横井知理 氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	3年生対象	160
平成19年 11月30日	テーマ：「特許明細書の書き方ー論文執筆との違いー」 講師：丸島国際特許事務所 所長(弁理士) 丸島 敏一 氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	教職員・近隣社会人対象	14
平成20年 11月12日	テーマ：「知的財産権の概要・発明や特許って何だろう？・商標って何だろう？・著作権って何だろう？」 講師：小林国際特許商標事務所 小林正樹氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	3年生対象	174
平成21年 1月15日	テーマ：「高等専門学校の研究および企業との共同研究から生じる特許と守秘義務」 講師：弁理士 古谷栄男氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	教職員・近隣社会人対象	13
平成22年 2月22日	テーマ：「オムロンにおける制御技術開発」 講師：オムロン(株) オートメーションシステム統括事業部 開発センター 南野 郁夫 氏	明石高専	教職員	15
平成22年 6月3日	テーマ：「研究活動における知財と守秘義務」 講師：小林国際特許商標事務所 所長/弁理士 小林正樹 氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	教職員・近隣社会人対象	25
平成22年 6月23日	テーマ：「知的財産を生み出すアイデア発想法と具体例」 講師：(株)テクノプラン 澤井 正和 氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	3年生対象	160
平成22年 12月6日	テーマ：「高専機構における知的財産管理について」 講師：高専機構 知的財産本部 発明コーディネータ 野中 延恭 氏	高専機構・明石高専	教職員対象	14

(出典 平成22年度版 自己点検・評価報告書 P.205)

資料B-1-①-10

一般社会人向けの技術実習講座（人材育成事業）

開催日時	活動事項	担当学科
平成19年11月～平成20年2月	経済産業省中小企業庁委託事業 機械加工コース シーケンサを用いた制御装置設計コース	(社)兵庫工業会（神戸高専と共催） 機械工学科 電気情報工学科
平成20年10月～平成21年2月	経済産業省中小企業庁委託事業 機械製図CAD基礎コース シーケンサを用いた制御装置設計コース	(社)兵庫工業会（神戸高専と共催） 機械工学科 電気情報工学科
平成21年9月～平成21年12月	経済産業省中小企業庁委託事業 機械製図CAD基礎コース・機械加工と材料特性 基礎コース シーケンサを用いた制御装置設計コース	(社)兵庫工業会（神戸高専と共催） 機械工学科 電気情報工学科
平成21年5月～6月	シーケンス制御の基礎講座	明石市産業振興財団 電気情報工学科
平成19年度～21年度	文部科学省から委託された社会人学び直し事 業「結婚・出産後に社会に復帰する女性のため のCAD技能習得プログラム」	都市システム工学科
平成22年度	機械製図CAD基礎コース シーケンサを用いた制御装置設計コース 再就職にチャレンジする女性のためのCAD入門 講座	明石市産業振興財団と共催 機械工学科 電気情報工学科 都市システム工学科

(出典 平成22年度版 自己点検・評価報告書 P.207)

資料B-1-①-11

地元企業との技術交流会

開催年度	開催日時	活動事項	備考
平成18年度	平成19年2月2日	シーズ集を作成し配布 明石高専から5講演	講演参加者：83人 交流会参加者：74人
平成19年度	平成19年10月17日	人材育成フォーラム 「人材育成で拓け！ものづくり中小企業の未 来」～今、若手人材育成に何が必要か～	主催：明石市商工労政課 明石高専テクノセンター
平成20年度	平成21年2月20日	基調講演：政策研究大学院大学 教授 橋本久 義氏 「日本を支える中小企業～モノづくりの 現場から～」、明石高専から5講演	東播磨モノづくり交流会 と併催 講演参加者：84人 交流会参加者：42人
平成21年度	平成22年1月28日	高専&工技センターものづくり支援セミナーin 明石	明石高専・兵庫県立工業 技術センター・明石市・ 明石市産業振興財団
平成22年度	平成23年2月16日	高専&工技センターものづくり支援セミナーin 明石	明石高専・兵庫県立工業 技術センター・明石市・ 明石市産業振興財団

平成21年度からは1年に1回の頻度で技術講演会（資料B-1-①-2）と
同時に交流会を開催している（平成22年1月28日、平成23年2月16日）

(出典 平成22年度版 自己点検・評価報告書 P.208)

資料B-1-①-12

図書館一般利用者公開実施要項

○明石工業高等専門学校図書館一般利用者公開実施要項

制定 平成18年1月11日

(趣旨)

第1条 この要項は、明石工業高等専門学校図書館利用規程(以下「利用規程」という。

第2条に規定する一般利用者の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用の範囲)

第2条 利用の範囲は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 図書館所蔵の図書・雑誌等の閲覧
- (2) 図書館所蔵の図書・雑誌の館外貸出
- (3) 図書館所蔵の図書・雑誌等の文献複写

2 前項第3号については、明石工業高等専門学校文献複写規程の定めるところにより、有償で行うものとする。

(利用時間)

第3条 利用者が、図書館を利用することができる時間は、図書館の開館時間内とする

(利用手続き)

第4条 利用の手続きは次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 一般利用者は、所定の図書館利用申込書(様式第1号。以下「利用申込書」という。)を提出し、図書館利用証(様式第2号。以下「利用証」という。)の交付を受けなければならない。
- (2) 利用証の交付を受けた利用者に係わる利用の有効期限は、当該年度内とする。有効期限を越えて図書館を利用しようとする者は、再度利用手続きをしなければならない。
- (3) 一般利用者は入館するとき及び図書等の館外貸出を受けるときは、交付された利用証を提示しなければならない。
- (4) 利用申込書の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに届け出るものとする。
- (5) 利用証を紛失し、又は破損した場合には、速やかにその旨を届け出て、再交付を受けなければならない。
- (6) 一般利用者の資格を失ったときは、速やかに利用証を返付しなければならない。

(貸出)

第5条 貸出冊数は、5冊以内とし、貸出期間は2週間以内とする。

(損害の弁償)

第6条 利用中の図書を紛失したとき、又は施設設備を破損したときは、その損害を弁償しなければならない。

(遵守事項)

第7条 利用者は、この要項に定めるもののほか、係員の指示する事項を遵守しなければならない。

(利用中止等)

第8条 この要項に違反した利用者は直ちに、利用を中止し、退館しなければならない。

(雑則)

第9条 この要項に定めるもののほか、一般利用者の利用に関し必要な事項は、図書館長が定めるものとする。

附 則

この要項は、平成18年1月11日から施行する。

(出典 本校ホームページ)

図書館一般利用者向け利用案内

一般利用者の方へ

図書館は一般の方へ開放しており、利用登録を行えばどなたでも利用できます。利用できる資料は図書館所蔵の図書・雑誌です。理工系図書を中心に、一般教養書や兵庫県関係資料など約11万冊の資料を所蔵していますので、どうぞご利用ください。

利用手続き

身分を証明するもの(運転免許証・学生証・社員証・健康保険証等)をご持参のうえカウンターで手続きしてください。利用証を発行します。

貸出冊数及び期間

貸出冊数	貸出期間
5冊	2週間

開館時間及び休館日

開館時間		休館日
月～金	8:30～20:00	日曜、祝日
土	10:00～16:30	春、夏休み期間中の土曜
春、夏休み期間(平日)	8:30～17:00	年末年始

複写

受付時間	平日 8:30～17:00
料金	1枚 35円

(出典 本校ホームページ)

資料B-1-①-14

図書館開放を報じた新聞記事

(出典 神戸新聞 2006. 2. 10)

研究生規程

○研究生規程

(趣旨)

第1条 この規程は、学則第59条第2項の規定に基づき、研究生について必要な事項を定めるものとする。

(入学資格)

第2条 研究生として入学することができる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(入学時期)

第3条 研究生の入学の時期は、原則として、学年又は学期の始めとする。

(出願手続)

第4条 研究生として入学を志願する者は、次の各号に掲げる書類に検定料を添えて、校長に願い出なければならない。

- (1) 研究生入学願書(別記様式第1号)
- (2) 履歴書
- (3) 最終学校の卒業(又は修了)証明書
- (4) 現に職を有している者は、勤務先所属長の承諾書(別記様式第2号)又は依頼書

(入学許可)

第5条 前条の入学志願者については、面接試験その他による選考の上、校長が入学を許可するものとする。

2 入学の許可に際しては、所定の期日までに入学料を納付しなければならない。

3 入学を許可された者は、入学時までに誓約書(別記様式第3号)を提出しなければならない。

(指導教員)

第6条 校長は、研究生に対しては、それぞれ指導教員を定めるものとする。

(研究期間)

第7条 研究生の研究期間は、当該年度内とする。ただし、研究生の願い出により、校長が必要と認めるときは、1年に限り、その期間を延長することができる。

2 前項ただし書きにより、研究期間を延長しようとする場合は、延長願(別記様式第4号)を期間満了前までに、校長に提出しなければならない。

3 前2項の規定により、研究期間を延長するときは、検定料及び入学料は徴収しない。

(検定料、入学料及び授業料)

第8条 研究生の検定料、入学料及び授業料の額は、独立行政法人国立高等専門学校機構における授業料その他費用に関する規則(平成16年独立行政法人国立高等専門学校機構規則第35条)に定める額とする。

2 授業料は、研究期間に係る全額を所定の期日までに納付しなければならない。ただし、研究

資料B-1-①-15 (続き)

期間が6か月を越える場合には、始めの6か月と、これを超える期間に分けて、それぞれ当該期間に係る額を納付することができる。

3 既納の検定料、入学料及び授業料は返還しない。

4 授業料を納付しない者は除籍する。

(授業等への出席)

第9条 研究生は、指導教員が研究上必要と認めたときは、授業担当教員の承諾を得てその授業に出席することができる。

(研究報告)

第10条 研究生は、その研究が終了したときは、研究報告書(別記様式第5号)を、指導教員を経て校長に提出しなければならない。

2 研究生には、願い出により研究証明書を交付することができる。

(特別費用の負担)

第11条 研究生の研究に要する特別な費用は、研究生の負担とする。

(退学)

第12条 本規程に違背した者又は疾病その他止むを得ない事情により成業の見込みがない者に対しては、校長は退学を命ずることがある。

(その他規程等の準用)

第13条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、学則等の学内諸規程を準用する。

附則

この規程は、平成元年4月1日から施行する。

(この間の附則省略)

附則(平成11. 1. 13)

この規程は、平成11年1月13日から施行する。

附則(平成15. 3. 28)

この規程は、平成15年4月1日から施行する。

附則(平成16. 3. 22)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附則(平成19. 1. 19)

この規則は、平成19年1月19日から施行し、平成17年5月20日から適用する。

(出典 研究生規程)

聴講生規程

○聴講生規程

(趣旨)

第1条 この規程は、学則第60条第3項の規定に基づき、聴講生について必要な事項を定めるものとする。

(入学資格)

第2条 聴講生として入学できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校を卒業した者
- (2) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

2 専攻科の聴講生として入学できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(入学時期)

第3条 聴講生の入学の時期は、原則として、学年又は学期の始めとする。

(出願手続)

第4条 聴講生として入学を志願する者は、次の各号に掲げる書類に検定料を添えて、校長に願出しなければならない。

- (1) 聴講生入学願書(別記様式第1号)
- (2) 履歴書
- (3) 最終学校の卒業(又は修了)証明書
- (4) 現に職を有する者は、勤務先所属長の承諾書(別記様式第2号)又は依頼書

(入学許可)

第5条 前条の入学志願者については、面接試験その他による選考の上、校長が入学を許可するものとする。

- 2 入学の許可に際しては、所定の期日までに入学料を納付しなければならない。
- 3 入学を許可された者は、入学時までに誓約書(別記様式第3号)を提出しなければならない。

(指導教員)

第6条 校長は、聴講生に対しては、それぞれ指導教員を定めるものとする。

(聴講期間)

第7条 聴講期間は、当該年度内とする。ただし、聴講生の願出により、校長が必要と認めるときは、1年に限り、その期間を延長することができる。

- 2 前項ただし書きにより、聴講期間を延長しようとする場合は、延長願(別記様式第4号)を期間満了前までに、校長に提出しなければならない。
- 3 前2項の規定により、聴講期間を延長するときは、検定料及び入学料は徴収しない。

(聴講科目)

第8条 聴講生が聴講できる科目は、原則として実験、実習以外の科目とする。

資料B-1-①-16 (続き)

(検定料、入学料及び授業料)

第9条 聴講生の検定料、入学料及び授業料の額は、独立行政法人国立高等専門学校機構における授業料その他費用に関する規則（平成16年独立行政法人国立高等専門学校機構規則第35条）に定める額とする。

- 2 授業料は、聴講する科目に係る全額を所定の期日までに、納付しなければならない。
- 3 既納の検定料、入学料及び授業料は返還しない。
- 4 授業料を納付しない者は除籍する。

(証明書)

第10条 聴講生には、願い出により聴講した科目の履修証明書を交付することができる。

(退学)

第11条 この規程に違背した者又は疾病その他止むを得ない事情により聴講を継続する見込みがない者に対しては、校長は退学を命ずることがある。

(その他規程等の準用)

第12条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、学則等の学内諸規程を準用する。

附 則

この規程は、平成元年4月1日から施行する。

(この間の附則省略)

附 則 (平成11. 1. 13)

この規程は、平成11年1月13日から施行する。

附 則 (平成15. 3. 28)

この規程は、平成15年4月1日から施行する。

附 則 (平成16. 3. 22)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則 (平成19. 1. 19)

この規則は、平成19年1月19日から施行し、平成17年5月20日から適用する。

(出典 聴講生規程)

科目等履修生規程

○科目等履修生規程

(趣旨)

第1条 この規程は、学則第58条第3項の規定に基づき、科目等履修生について必要な事項を定めるものとする。

(入学資格)

第2条 科目等履修生として入学できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校を卒業した者
- (2) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

2 専攻科の科目等履修生として入学できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(入学時期)

第3条 科目等履修生の入学の時期は、原則として、学年又は学期の始めとする。

(出願手続)

第4条 科目等履修生として入学を志願する者は、次の各号に掲げる書類に検定料を添えて、校長に願い出なければならない。

- (1) 科目等履修生入学願書(別記様式第1号)
- (2) 履歴書
- (3) 最終学校の卒業(又は修了)証明書
- (4) 現に職を有する者は、勤務先所属長の承諾書(別記様式第2号)又は依頼書

(入学許可)

第5条 前条の入学志願者については、面接試験その他による選考の上、校長が入学を許可するものとする。

- 2 入学の許可に際しては、所定の期日までに入学料を納付しなければならない。
- 3 入学を許可された者は、入学時までには誓約書(別記様式第3号)を提出しなければならない。

(指導教員)

第6条 校長は、科目等履修生に対しては、それぞれ指導教員を定めるものとする。

(履修期間)

第7条 履修期間は、当該年度内とする。ただし、科目等履修生の願い出により、校長が必要と認めるときは、1年に限り、その期間を延長することができる。

- 2 前項ただし書きにより、履修期間を延長しようとする場合は、延長願(別記様式第4号)を期間満了前までに、校長に提出しなければならない。
- 3 前2項の規定により、履修期間を延長するときは、検定料及び入学料は徴収しない。

(履修科目)

第8条 科目等履修生が履修できる科目は、原則として実験、実習以外の科目とする。

資料B-1-①-17 (続き)

(検定料、入学料及び授業料)

第9条 科目等履修生の検定料、入学料及び授業料の額は、国立の学校における授業料その他の費用に関する省令（昭和36年文部省令第9号）に係る通達に定める額とする。

2 授業料は履修する科目に係る全額を所定の期日までに納付しなければならない。

3 既納の検定料、入学料及び授業料は返還しない。

4 授業料を納付しない者は除籍する。

(単位の認定)

第10条 履修科目に係る単位の認定は、試験成績及び平常成績により行う。

(単位修得等証明書)

第11条 科目等履修生には、願い出により履修した科目の単位修得証明書又は履修証明書を交付することができる。

(退学)

第12条 この規程に達背した者又は疾病その他止むを得ない事情により成業の見込みがない者に対しては、校長は退学を命ずることがある。

(その他規程等の準用)

第13条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、学則等の学内諸規程を準用する。

附 則

この規程は、平成9年4月1日から施行する。

附 則（平成11. 1.13）

この規程は、平成11年1月13日から施行する。

附 則（平成15. 3.28）

この規程は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成16. 3.22）

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則（平成19. 1.19）

この規則は、平成19年1月19日から施行し、平成17年5月20日から適用する。

(出典 科目等履修生規程)

大学連携ひょうご講座

大学連携 県内全大学連携 県内35大学等が連携して最新の知識を授業する

ひょうご講座

春期

- 現代世界を振り返る-2007年一落千丈十数年、混迷つづく世界-
- 富強日本社会経済システムと企業経営
- 社会リハビリテーション、これからの展望
- 英語の多面性(中級レベル~)
- 欧州連合の現在と未来-ヨーロッパ経済の進化からわれわれは何を学ぶことができるか-
- 理論を学んで、現代社会を読み解く
- 80日間マジカルアカデミックツアー-2007-チョット異なる国際人養成講座編-
- 環境変化の中の富強経営
- ヒョウゴ人物散歩-兵隊で育った人々、兵庫を育てた人々-
- グローバル社会における異文化理解の課題と展望-文化的視点から-
- 今こそ家族学-21世紀の暮らしを考える-
- 人と自然、共生の未来
- 対決!アナログ対デジタル
- 交際のなか、大國・中国の美顔を読み解く
- 心のバリアフリーは障害の正しい理解から
- 「子どもの育ち」学問入門

秋期

- 新・未知な-価値多様化社会を自分らしく生きるために-
- 生活の中の社会福祉講座「豊かさのカタチ」
- 健康にエイジング-生活とくすり-
- 人と生活と環境-衣・住環境から都市環境まで-
- 身近なIT・最新のIT
- 高齢者の介護ケア(福祉と看護)
- 健康増進を考える-メンタルヘルズ-生活習慣病-
- 宇宙と地球の不思議
- 信濃に生きる-あなたの心とからだは健康であるために-
- 宗教と民族紛争の歴史
- 日本と韓国、北朝鮮関係の推移
- 地名物語II-地名にみる日本の歴史-
- 外国語を通して日本語を知る
- BPOCg経済と日本の将来
- 絆-日本の古典を楽しむ-王朝文学とその広がり-
- 総合的かつ実践的に学ぶ英語と英米の文化と社会(初級~中級レベル)

参加大学等一覧

- 神戸大学
- 兵庫教育大学
- 神戸市外国語大学
- 神戸市看護大学
- 兵庫県立大学
- 芦屋大学
- 英知大学
- 大手前大学
- 関西国際大学
- 関西福祉大学
- 関西学院大学
- 近畿福祉大学
- 甲子国大
- 甲南大学
- 甲南女子大学
- 神戸海星女子学院大学
- 神戸学院大学
- 神戸芸術工科大学
- 神戸国際大学
- 神戸松蔭女子学院大学
- 神戸女学院大学
- 神戸女子大学
- 神戸親和女子大学
- 神戸ファッション造形大学
- 神戸薬科大学
- 神戸山手大学
- 順心会看護医療大学
- 聖和大学
- 園田学園女子大学
- 宝塚造形芸術大学
- 姫路獨協大学
- 兵庫大学
- 兵庫医科大学
- 武庫川女子大学
- 流通科学大学
- 明石工業高等専門学校

遙かなる未来へと回遊する...
知識と感動を求めて。

募集・申込期間

平成19年2月1日(木)~4月27日(金)

各講座とも毎週1回90分
8~12回で完結、定員40名(各科目)

受講料

10,000円・12,000円・15,000円

開講期間

春期:5月中旬~8月上旬

秋期:9月上旬~11月下旬

(火・水・木・金18:30~20:00 土13:30~15:00)

開講場所

「兵庫県立神戸学習プラザ」神戸交通センタービル4F
(JR三ノ宮より徒歩1分)

お問い合わせ

ひょうご大学連携事業推進機構事務局 兵庫県立神戸学習プラザ内

TEL.078-392-0660 FAX.078-392-0071

http://www.hyogo-al.gr.jp/kouza/

資料B-1-①-18 (続き)

HYOGO KOUZA

春 期 【独自科目・学外科目】 神戸交通センタービルで開講

区分	曜日	科目名
独自科目(機構主催)	火	■ 現代世界を読む:2007年-冷戦後十数年、混迷つづく世界- ①神戸学院大学 岩本教授 他9名 ②5/15~(10回) ③12,000円 ④「破路に立つアメリカ-世界はより安全になったか-」「第三世界論」-グローバル下における政治言語-/日本:「戦後平和主義」は終わるのか?/アフリカにおける紛争と子ども兵/東アジア共同体構想と日中韓関係
	水	■ 英語の多面性(中級レベル~) ①神戸女学院大学 泥谷名譽教授 他5名 ②5/18~(9回) ③12,000円 ④日常のことばと詩のことば、背景知識を持って英-日、日-英の通訳に挑む/コミュニケーションの難しさ-不十分な法廷通訳による冤罪-/ビジネス系英字新聞の効率的な読み方/新するヨーロッパ文学/英語にみられる「ことば」のからくり 他
	木	■ 環境変化の中の家庭経営 ①流通科学大学 田村教授 他10名 ②5/10~(12回) ③15,000円 ④これからの日本経済/世代構成が変える消費社会/貨幣の進化と家庭経営/人口変化/身近な自然環境とどう付き合うか 他
		■ ひょうご人物散歩-続-兵庫で育った人々-兵庫を育てた人々- ①徳田学園女子大学 田辺教授 他9名 ②5/17~(10回) ③12,000円 ④甲山神虎(かんのう)等の開拓-如意尼/平教盛を討った-熊谷直実/尼崎から出た国学の祖-英沖/但馬が生んだ東大総長-加藤弘之/姫路が生んだ最後の国学者-井上通泰 他
	金	■ グローバル社会における異文化理解の課題と展望-文化的視点から- ①大手前大学 川本学長 他7名 ②5/17~(9回) ③12,000円 ④「日本」とは何か?-近代人としての本居宣長-/唐様美と和様美/オランダ学に見る江戸時代のグローバル化-通塾を中心に-/海外をわたった発句-守武/芭蕉からザ・ハイクへ-/キリスト教詩人ダンテの「正義」 他
		■ 人と自然、共生の未来 ①兵庫県立大学 江崎教授 他7名 ②5/11~(8回) ③10,000円 ④人と自然の共生、概論/シカ-イノシシをめぐる社会的課題とその対策/コウノトリの野生産卵と地域再生/博物館における絶滅危惧植物の保全について/変動する気候と海水準-過去から未来を見通す- 他
土	■ 交流のなか、大国・中国の素顔を読み解く ①京都大学 竹内名譽教授 他9名 ②5/12~(10回) ③12,000円 ③中国とどう向き合うか/黄土高原に実を結ぶ緑化協力/「工会」(中国の労働者組織)は労働組合と呼べるか/太極拳の交流を通じて/孫文と神戸の人々/続・体験、等身大、そして日本を走りぬく 他	
学外科目(各大学主催)	火	■ 変革期日本の社会経済システムと企業経営 ①兵庫県立大学 麓井教授 他8名 ②5/15~(9回) ③12,000円 ④「国のかたち」の行方/経済社会の構造変化と規制/少子化をどう捉えるか-家族・企業・政府の役割-/日中経済関係の将来展開/兵庫県下の企業のグローバル戦略/ベンチャー・キャピタルの現状と展望 他
	水	■ 総合リハビリテーション、これからの展望 ①神戸学院大学 奈良教授 他10名 ②5/15~(11回) ③15,000円 ④リハビリテーションの世界-リハビリテーションに関する幅広い概論-/地域のか、みんなのか-住民主導の地域福祉-/ソーシャルワークの拡力-精神保健福祉ソーシャルワークを中心に-/ソーシャルワークの拡力-医療ソーシャルワークを中心に- 他
		■ 欧州連合の現在と未来-ヨーロッパ統合の深化からわれわれは何を学ぶことができるか- ①神戸大学大学院 久保教授 他5名 ②5/16~(12回) ③15,000円 ④欧州統合のあゆみ-独仏和解から大欧州の形成へ-/欧州連合のしくみ-EUでは誰が何をやるのか-/欧州型企業モデル-日米との違い-/経済統合の進展-商品・人・サービス・資本の自由移動- 他
	木	■ 理論を学んで、現代社会を読み解く ①兵庫教育大学大学院 森准教授 他3名 ②5/16~(8回) ③10,000円 ④記号論入門 私たちの考えは記号に導かれている/ケインズによる経済学の革命-生産水準を基本的に規定するのは労働費が生産能力か/ケインズ革命以降の経済成長論/ケインズ理論を継承した経済成長論と反ケインズ学派的経済成長論 他
		■ 80日間マジカル・アカデミック・ツアー-2007-チョット得する国際人養成講座編- ①芦屋大学 渡辺教授 他11名 ②5/16~(12回) ③15,000円 ④チョット得する基礎英語旅行会話&アメリカ文化論/チョット得する基礎フランス語旅行会話&フランス文化論/チョット得する基礎ロシア語旅行会話&ロシア文化論/チョット得する基礎中国語旅行会話&中国・台湾文化論 他
	金	■ 今こそ家政学-21世紀の暮らしを考える- ①神戸女子大学 上田教授 他9名 ②5/10~(10回) ③12,000円 ④地球にやさしいでよいのか?/健康とジェロムテクノロジー-視覚の加齢効果について-/私たちの暮らしと住環境の調和-健康の改善と流行-そのほか日本の暮の現状-そのほか「行動を科学する」 他
土	■ 対決!アナログ対デジタル ①明石工業高等専門学校 電子教授 他9名 ②5/11~(10回) ③12,000円 ④アナログ電気の世界その1/アナログ電気の世界その2/デジタル電気の世界/アナログからデジタルへの橋渡し/アナログ通信からデジタル通信へ/電気から光へ 他	
土	■ 心のバリアフリーは障害の正しい理解から ①兵庫教育大学大学院 石橋講師 他8名 ②5/12~(9回) ③12,000円 ④バリアフリーと障害のある人々/社会と障害者-視覚障害の理解を含んで-/障害を告げられるということ/地域で共に育つ/認知のアンバランスとは何か?/聴覚障害者の世界 他	
	■ 「子どもの育ち」学問入門 ①関西国際大学大学院 清水教授 他7名 ②5/12~(9回) ③12,000円 ④子どもの育ちをめぐる諸問題/臨床現場から見た子どもの育ち/保育現場から見た子どもの育ち/子どもを犯罪から守る/多文化共生時代の子育て/子どもの育ちと環境 他	

※1 担当教員 2 開講時期 3 受講料 4 科目内容 ※2 開講時間帯は、平日18:30~20:00、土曜日13:30~15:00です。
 ※3 詳細につきましては、表紙の問い合わせ先へご連絡ください。 ※4 受講料は前払いしていただきます。

(出典 ひょうご講座 2007 春期パンフレット)

観点B-1-②：サービス享受者数やその満足度等から判断して、活動の成果が上がっているか。また、改善のためのシステムがあり、機能しているか。

(観点に係る状況)

過去5年間における各教育サービスの実施回数と受講者数などは、資料B-1-②-1～13のとおりである。また、公開講座の過去5年における講座や受講者数などの推移は、資料B-1-②-14のとおりである。

近年、公開講座の開催数が増えており、特にこの2年間での講座数は2倍近くになっている。それは希望者が増えて同一学科が同一講座を複数回実施していることもあるが、災害関連やロボット技術の講座などが望まれており、その要望にこたえていることがあげられる。5年間の平均の受講率は76.6%となっている。平成22年度の受講率は、93.2%と過去に比べて非常に高く、ニーズに合致した公開講座を実施できたことがわかる(資料B-1-②-14)。

また、過去5年における親子で楽しむロボット教室の参加者数は年平均256人(資料-B-1-②-5)であり、多くの人がロボットに興味を持っていることがわかる。

これまで本校で開催している公開講座、親子で楽しむロボット教室、技術講演、体験学習、出前講座などにおいてアンケート調査を行っている。その集計結果からは「満足している」との回答が最も多く、実施した教育サービスが好評を得ている(資料B-1-②-15～18)。アンケート回答から得られた、感想、評価、意見などを集約し、その内容に応じてテクノセンター委員会で検討を行い、内容の改善に役立てている。特に、公開講座でのアンケート調査では、受講者から指摘された事項を次回の開講までに改善に結びつけている。例えば、今後の開講テーマや実施時期についての要望や、講師の説明や板書の仕方、配布資料の内容、施設設備などに関わる要望まで拾い上げて、以降の改善につなげている。

図書館開放に伴う外部からの過去5年における利用者数は、50名程度であり、約100冊の貸し出しを行った。また、過去5年に受入れた研究生の数は22人(資料B-1-②-13)であり、年度ごとの受入数は少しずつではあるが年々増加している。

(分析結果とその根拠理由)

本校における教育サービスは、幼児、小中学生、一般社会人、中小企業の技術者など広範な人を対象とし、多種のテーマを継続的に実施している。教育サービス享受者数も多く、アンケートなどの分析結果からどの教育サービスに対しても受講者の満足度は良好である。

また、受講者数やアンケート結果などの状況は、テクノセンター委員会から、関係学科や関係教員にフィードバックするシステムがあり、以降の講座を改善するために活用されている。

公開講座の実施状況

資料B-1-②-1

年度 (平成)	講座の名称	担当学科	総開設 時間数	開設期日	受講 料	受講対 象者	募集 人員	受講 者数
18	中学生のためのコンピュータ入門-CADを使った都市デザイン-	都市システム工学科	5	6月10日	無料	中学生	20	20
	中学生のためのコンピュータ入門-CADを使った都市デザイン-	都市システム工学科	5	9月9日	無料	中学生	20	12
	模型飛行機を飛ばしてみよう	機械工学科	5	7月24~25日	無料	中学生	15	14
	中学生のための橋づくり入門-割り箸で強い橋をつくろう!-	都市システム工学科	5	7月26日	無料	中学生	20	20
	中学生のための橋づくり入門-割り箸で強い橋をつくろう!-	都市システム工学科	5	10月7日	無料	中学生	20	5
	地図に残るプロジェクトを見に行こう	都市システム工学科	5	8月9日	無料	中学生	20	11
	東播磨地域の歴史と地理	一般科目	3	7月29日	無料	市民一般	30	16
	第2弾 親子で競うペーパーブリッジコンテスト	建築学科	8	8月19~20日	無料	小学生と保護者(幼稚園児も可)	20組	50
	三次元コンピュータグラフィックスの世界	電気情報工学科	10	9月30日	無料	中・高生	30	17
	三次元コンピュータグラフィックスの世界	電気情報工学科	10	10月28日	無料	中・高生	30	6
エンジンの組み立てに挑戦しよう	技術教育支援センター	5	10月14日	無料	中学生	10	8	
19	割り箸で強い橋を作ろう!	都市システム工学科	5	6月2日	無料	中学生	20	20
	割り箸で強い橋を作ろう!	都市システム工学科	5	6月10日	無料	中学生	20	21
	中学生のためのコンピュータ入門-CADを使った都市デザイン-	都市システム工学科	5	6月30日	無料	中学生	20	20
	コンピュータで3次元アニメーションを作ろう	電気情報工学科	10	8月21~22日	無料	中・高生	25	19
	パズルのように数学を	一般科目	4	8月21日	無料	中2,3年生	20	18
	長大橋の科学-吊り橋の秘密を探り、世界最長の明石海峡大橋を見学しよう-	都市システム工学科	5	8月22日	無料	中学生	20	14
	身近な川を調べてみよう!	都市システム工学科	5	9月8日	無料	中学生	20	8
	中学生のためのコンピュータ入門-CGIによる都市のデザイン-	都市システム工学科	5	9月29日	無料	中学生	20	11
	エンジンの組み立てに挑戦しよう	技術教育支援センター	5	8月1日	無料	中学生	10	8
	中学生のための機械工学入門 スターリングエンジンをつくろう	機械工学科	5	11月10日	1000円	中学生	20	15
ダンボール紙で椅子を作ろう	建築学科	12	10月6~8日	無料	小・中学生と保護者	15	10	
20	身近な水辺を調べよう	都市システム工学科	5	5月31日	無料	中学生	20	11
	CADによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	5月31日	無料	中学生	20	16
	CGIによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	6月14日	無料	中学生	20	16
	割り箸ブリッジコンテスト	都市システム工学科	5	6月21日	無料	中学生	20	10
	長大橋の見学	都市システム工学科	5	7月30日	無料	中学生	20	16
	コンピュータで3次元アニメーションを作ろう	電気情報工学科	10	7月26日	無料	中学生	25	26
	中学生のための英語発音教室	一般科目	3	8月21~22日	無料	中学生	20	8
	ソーラーを使って楽しみながら学習しよう	技術教育支援センター	5	8月23日	無料	中学生	10	10
	センサで動くロボットを作ってみよう	機械工学科	6	8月25日	無料	中学生	30	28
	古代住居を復元しよう	建築学科	5	9月27日	無料	中学生と保護者	20組	9
21	身近な川を調べてみよう!	都市システム工学科	5	5月30日	無料	中学生	20	15
	割り箸で強い橋をつくろう!	都市システム工学科	5	6月20日	無料	中学生	20	21
	CADによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	6月20日	無料	中学生	20	15
	CG(コンピューターグラフィックス)を体験してみよう!	建築学科	5	6月27日	無料	中学生	20	40
	CG(コンピューターグラフィックス)を体験してみよう!	建築学科	5	7月4日	無料	中学生	20	34
	ライトレースロボットを作ってみよう	機械工学科・技術教育支援センター	5	8月1日	無料	小学5,6年生と保護者	20組	11
	ライトレースロボットを作ってみよう	機械工学科・技術教育支援センター	5	8月8日	無料	小学5,6年生と保護者	20組	22
	ライトレースロボットを作ってみよう	機械工学科・技術教育支援センター	5	8月29日	無料	小学5,6年生と保護者	20組	27
	将来の夢をみつけよう 工場見学で学ぶ機械エンジニアのお仕事	機械工学科	5	8月4日	無料	小学5,6年生と保護者	20	10
	長大吊り橋の科学	都市システム工学科	5	8月4日	無料	小・中学生	20	7
	色々な工具を使って自転車を整備してみよう	技術教育支援センター	5	8月5日	無料	中学生	10	9
	ソーラーオープンを作ってみよう!	建築学科	5	8月9日	無料	中学生	10	18
	CADによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	8月10日	無料	中学生	20	10
	これって正しい英語?	一般科目	3	8月10日	無料	中学生	20	2
	コンピュータで3次元アニメーションを作ろう	電気情報工学科	10	9月5日、12日	無料	中学生	25	20
作って遊ぼう おもしろ科学おもちゃ(1)	機械工学科・技術教育支援センター	5	11月7日	無料	小学5,6年生と保護者	30	17	
不思議な立体構造:テンセグリティの世界を体験しよう	建築学科	5	11月21日	無料	中学生	20	10	
作って遊ぼう おもしろ科学おもちゃ(2)	機械工学科・技術教育支援センター	5	1月30日	無料	小学5,6年生と保護者	30	30	

資料B-1-②-1 (続き)

22	親子で楽しむ手作りおもちゃ教室ポンポン船を作ろう(1)	機械工学科・技術教育支援センター	4	5月15日(土)	無料	小学1~3年生と保護者	16	17
	身近な川を調べてみよう!	都市システム工学科	5	6月5日(土)	無料	中学生	20	14
	親子で楽しむ手作りおもちゃ教室ポンポン船を作ろう(2)	機械工学科および技術教育支援センター	6	6月12日(土)	無料	小学4~6年生と保護者	16	31
	割り箸で強い橋をつくろう!	都市システム工学科および技術教育支援センター	5	6月12日(土)	無料	中学生	20	24
	割り箸で強い橋をつくろう!	都市システム工学科および技術教育支援センター	5	6月19日(土)	無料	中学生	9	9
	CADによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	6月19日(土)	無料	中学生	20	18
	CADによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	7月3日(土)	無料	中学生	20	11
	CADによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	8月7日(土)	無料	中学生	20	11
	CGIによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	7月26日(月)	無料	中学生	20	19
	CGIによる都市のデザイン	都市システム工学科	5	8月5日(月)	無料	中学生	20	10
	長大橋の科学	都市システム工学科	5	7月30日(金)	無料	小・中学生	20	21
	読書感想文を書こう	一般科目	3	7月31日(土)	無料	中学生	15	16
	ものづくりは面白い! -工場見学で機械エンジニアの仕事を知ろう-	機械工学科	5	8月2日(月)	無料	小学生(高学年)と保護者	20	25
	パスタを使って強い橋を作ろう!	技術教育支援センター	5	8月11日(水)	無料	中学生	10	16
	ライトレースロボットをつくろう	機械工学科	6	8月28日(土)	無料	小学5,6年生と保護者	20組	30
	コンピュータで三次元アニメーションを作ろう	電気情報工学科	10	9月4日(土)・11日(土)	無料	中学生	25	31
	堅穴住居を復元しよう!	建築学科	5	9月26日(日)	無料	小・中学生	30	14
手作りおもちゃで学ぶはじめての機械工学 模型飛行機を作ろう	機械工学科	10	10月9日(土)・10日(日)	無料	中学生	16	16	
中学生のための電気講座 ~レゴロボットで学ぶ電気のしくみ~	電気情報工学科	10	8月29日(火)・30日(水)	無料	中学生	10	9	

(出典 平成22年度版自己点検・評価報告書 P.198)

技術講演会の実施状況

資料B-1-②-2

回数	開催期日	講師	演題	参加者数
18	H18.9.29(金)	一般 二宮 博	統計について	21
19	H19.2.28(火)	電気 藤野達士	可変色放電の技術と応用	12
20	H19.9.20(木)	建築 武貞健二	安心・安全な「住まい」を得るには	24
21	H20.2.29(金)	都市 神田佳一	自然に優しい川づくり--このとりが羽ばたき、大山椒魚が闊歩する、河川環境の創造に向けて	33
22	H20.9.25(木)	機械 藤原誠之	コンピューターによるマイクロからマクロまでの熱流体解析 --熱の移動を解明--	19
23	H21.3. 3(火)	電気 中尾睦彦	日本語音声の合成 --個性と明瞭性をもつ音声フォントの作成をめざして--	14
24	H21.9.24(木)	一般 穂本浩美	心を伝える話し方 --有名人のスピーチで学ぶプレゼンテーション技術--	33
25	H22.1.28(木)	機械 小池 勝 機械 岩野優樹	明石高専の地域貢献 高専のものづくり技術を活かした地域貢献	73
26	H22.9.16(木)	建築 角野嘉則	循環型社会実現に向けたコンクリートの応用技術について	32
27	H23.2.16(水)	明石高専・兵庫県立工業技術センター・明石市・明石市産業振興財団	高専&工技センターものづくり支援セミナーin明石	81

(出典 平成22年度版自己点検・評価報告書 P.200)

イヴニング・セミナーの実施状況 資料B-1-②-3

回	実施期日	担当学科	担当者		話題	参加者数
31	平成18年 1月20日(金)	建築学科	助手	武貞 健二	安心・安全な「住まい」を得るには!	35
32	3月24日(金)	機械工学科	教授	境田 彰芳	金属材料の疲労について	29
33	5月19日(金)	一般科目	講師	川島 朋子	狂言に生きる人々と中世	39
34	7月14日(金)	電気情報工学科	助手	椿本 博久	現代中学生の善悪の判断(規範意識)について	25
35	9月15日(金)	都市システム工学科	助手	渡部 守義	生物による環境計測と水環境の復元創造技術	25
36	11月17日(金)	NPO法人 ACT135明石	M科1回卒業生 JFEメカニカル (株)	福寿 吾寿郎	「すばる」望遠鏡・「ALMA」望遠鏡と、巨大精密機械の製作技術	34
37	平成19年 1月19日(金)	建築学科	教授	吉村 公男	学生に作らせたもの-学生が作ったもの	19
38	3月 2日(金)	機械工学科	助教授	森下 智博	超音波速度測定による材料の非破壊評価	18
39	5月19日(土)	一般科目	教授	平安 隆雄	フランス社会の一断面 ルイ・マル監督「さようなら子どもたち」 を見ながらユダヤ人問題を考える-	40
40	7月13日(金)	電気情報工学科	教授	堤 保雄	アモルファスシリコンと太陽電池	12
41	9月21日(金)	都市システム工学科	准教授	鍋島 康之	都市再生における地盤工学の挑戦	17
42	11月16日(金)	NPO法人 ACT135明石	C科1回卒業生 日本物理探鑛 (株)	丹後勝弘	整備新幹線のはなし	25
43	平成20年 1月18日(金)	建築学科	助教	東野アドリアナ	屋根から見た日本建築	21
44	3月7日(金)	一般科目	准教授	長戸 喜隆	ヘミングウェイを読んでみませんか ~ 文体論のおすすめ~	18
45	5月23日(金)	機械工学科	准教授	加藤 隆弘	摩擦・摩耗は複雑だ...	20
46	7月18日(金)	電気情報工学科	講師	上 泰	制御は現代社会の立役者~便利で楽 は当たり前?!~	18
47	9月26日(金)	都市システム工学科	教授	角田 忍	コンクリートは面白い~昔・今・そして~	26
48	11月21日(金)	ACT135	E科3回卒業生	岩佐敏昭	上下水道の話	24
49	平成21年 1月23日(金)	建築学科	助教	荘所 直哉	木質構造住宅の現状と未来	20
50	3月6日(金)	一般科目	教授	大原 康昇	明石高専一筋40年 -教員生活を振り返って-	66
51	6月26日(金)	都市システム工学科	准教授	江口 忠臣	再び月へへ付き資源利用へ向けた取り組み~	25
52	7月31日(金)	電気情報工学科	教授	濱田 幸弘	数えるって、どういうこと?	17
53	9月25日(金)	機械工学科	教授	丸茂 榮佑	やさしい伝熱の話-夏涼しく、冬暖かく-	23
54	11月20日(金)	ACT135	M科5回卒業生 技術コンサルタント	木下 孝司	アフリカの小国の実態 -我々は今何をすべきか-	33
55	平成22年 1月29日(金)	一般科目	講師	石田 祐	NPO入門 -地域におけるNPOの役割 と経営課題-	19
56	3月12日(金)	建築学科	教授	吉村 公男	寺社の立地と景観 -日本の古代・中世-	41
57	5月21日(金)	機械工学科	准教授	関森大介	なぜロボットは自力で動くのか	27
58	7月16日(金)	電気情報工学科	助手	廣田 敦志	静かに活躍-電源装置-	19
59	9月17日(金)	都市システム工学科	教授	檀 和秀	津波と防災 -日本海中部地震津波に学ぶ-	18
60	11月19日(金)	ACT135	C科2回卒業生 (株)新土木開 発コンサルタント 顧問	藤田 進	台北・神戸地下鉄プロジェクトこぼれ話	29
61	平成23年 1月21日(金)	明石高専	校長	京兼 純	柔軟構造をもつ人工筋肉様アクチュエータの開発動向	47
62	3月18日(金)	建築学科	助教	水島 あかね	京都西陣織における都市空間の再編	19

(出典 平成22年度版「明石工業高等専門学校の現状と課題」P.201)

資料B-1-②-4

大学連携ひょうご講座の実施状況

年月日	活動事項	備考	受講者数
H18年 5/13～7/1	「通じる英語の話し方・書き方--言いたいこと、ちゃんと伝ええますか？」	ひょうご大学連携事業推進機構 (一般科目)	63
H19年 5.11～7.13	「対決！アナログ対デジタル」	ひょうご大学連携事業推進機構 (電気情報工学科)	17
H20年 9.11～10.29	みんなができるエコテクノロジー+エコライフ	ひょうご震災記念21世紀研究機構 (建築学科)	14
H21年 9.10～11.5	「なぜ・なに・機械工学」--身近な機械のしくみを解説します--	ひょうご震災記念21世紀研究機構 (機械工学科)	22
H22年 5.11～6.29	「自然共生技術の現状と展望」	ひょうご震災記念21世紀研究機構 (都市システム工学科)	13

(出典 平成22年度版自己点検・評価報告書 P.200)

資料B-1-②-5

親子で楽しむロボット教室の実施状況

年月日	活動事項	備考	参加者数
平成19年1月20日	第7回親子で楽しむロボット教室 (明石高専体育館)	主催：明石工業高等専門学校 共催：神戸市立工業高等専門学校 明石市子どもの居場所づくり推進協議会 後援：明石市教育委員会 神戸市教育委員会	入場者数：308名 明石高専：58名 神戸高専：18名
平成20年1月19日	第8回親子で楽しむロボット教室 (明石高専体育館)	主催：明石工業高等専門学校 共催：神戸市立工業高等専門学校 明石市子どもの居場所づくり推進協議会 後援：明石市教育委員会 神戸市教育委員会	入場者数：254名 明石高専：51名 神戸高専：16名
平成20年10月19日	第9回親子で楽しむロボット教室 (明石市立産業交流センター)	主催：明石工業高等専門学校 共催：神戸市立工業高等専門学校 明石市子どもの居場所づくり推進協議会 後援：明石市教育委員会 神戸市教育委員会	入場者数：201名 明石高専：46名 神戸高専：18名
平成22年1月16日	第10回親子で楽しむロボット教室 (明石市立産業交流センター)	主催：明石工業高等専門学校 共催：神戸市立工業高等専門学校 明石市子どもの居場所づくり推進協議会 後援：明石市教育委員会 神戸市教育委員会	入場者数：253名 明石高専：46名 神戸高専：11名
平成23年1月22日	第11回親子で楽しむロボット教室 (明石市立産業交流センター)	主催：明石工業高等専門学校 共催：神戸市立工業高等専門学校 明石市子どもの居場所づくり推進協議会 後援：明石市教育委員会 神戸市教育委員会	入場者数：260名 明石高専：41名 神戸高専：9名

(出典 平成22年度版自己点検・評価報告書 P.202)

資料B-1-②-6

中学校に対する出前授業の状況

年度	実施日	中学校名 学年 人数	テーマ	担当教員
平成18 年度	6月7日	夢前町立菅野中学校 3年 103人	地震と防災 地震に強い建物は一体何か？	中川
	6月8日	神戸市立歌敷山中学校 3年 198人	M 機械のデザイン E インターネットのしくみを調べる C コンクリートって何？ A 生ゴミ、落葉がぐるぐる回る一環境問題と循環の仕組み G 数学のたのしさ	M 森下 E 宮本 C 角田 A 平石 G 面田
	6月8日	神大付属明石中学校 1～3年 25人	ロボコン秘話 最新のロボット ロボットも学習して賢くなる	岩野
	6月9日	神戸市立太山寺中学校 2年 162人	バリアフリーとエバーサルドデザイン	工藤
	6月9日	洲本市立洲浜中学校 3年 70人	最新のロボットーこのロボットなあに？ 自動車エンジンのしくみ	小池
	6月22日	加古川市立神吉中学校 2年 220人	環境に優しく洪水に強い川づくり テッポウエビが水質を教えてくれる	渡部
	7月3日	神戸市立塩屋中学校 3年 197人	M 機械エンジニアのお仕事 E インターネットのしくみを調べる C 交通渋滞や事故を解消する最先端の方法の紹介 A 地震と建築 G エネルギーのお話	M 森下 E 宮本 C 大橋 A 武貞 G 武内
	7月7日	神戸市立広陵中学校 3年 125人	地震と防災 身近なことから防災を実践しよう 機械のデザイン	A 中川 M 森下
	11月8日	明石市立大久保中学校 2年 311人	A ユニバーサルデザイン A バリアフリー	工藤 八木
	11月10日	朝来市立梁瀬中学校 2～3年 144人	M 機械のデザイン C テッポウエビが水質を教えてくれる G ロボットも学習して賢くなる A 兵庫のお城	M 関森 C 渡部 G 武内 A 東野
10月11日	明石市立高丘中学校 2年 109人	これまでのテレビとこれからのテレビ	大向	

資料B-1-②-6 (続き)

平成19 年度	6月7日	加古川市立両荘中学校 1年 80人	身近な防災～自分の部屋の危険度チェック	中川
	6月12日	丹波市立青垣中学校 1～3年 223人	身近な防災～自分の部屋の危険度チェック	武貞
	6月14日	明石市立衣川中学校 3年 23人	交通渋滞や事故を解消する最先端の方法の紹介	大橋
	6月22日	尼崎市立大成中学校 3年 226人	M 最新のロボット～このロボットなあに？～ C 地震に耐える建物の新技術 A 快適な建物とは	M 国峰 C 石丸 A 吉村
	6月28日	神大付属明石中学校 1～3年 25人	最新のロボット～このロボットなあに？～	関森
	7月4日	姫路市立菅野中学校 3年 112人	M 家電製品のリサイクル E ダイヤモンドがラジオに必要？？？ A 日本のお城	M 本村 E 大向 A 東野
	7月6日	神戸市立原田中学校 3年 94人	M 最新のロボット～このロボットなあに？～ E 電気自動車が未来を走る C 波が電気をつ作る G お砂糖の話	M 岩野 E 大向 C 檀 G 倉光
	8月23日	兵庫県立総合リハビリテーション センター 市民 126人	大地震を前にした防災対策～我が家の備えと建物の免震化～	中川
	11月8日	朝来市立梁瀬中学校 3年 75人	E ダイヤモンドがラジオに必要？？？ G 英語嫌いのための英語学習法	E 大向 G 穂本
	12月7日	神大付属明石小学校 6年 80人	ユニバーサルデザインについて	大塚
	12月18日	神戸市民防災講座（神戸市西区） 市民 63人	身近な防災～我が家の備えと建物の免震化～	中川
	1月17日	稲美町立天満東小学校 6年 62人	地震と防災のお話	中川
	2月28日	淡路市立郡家小学校 5, 6年 37人	住宅の耐震構造～小学生にできる身近な備え～	中川
平成20 年度	6月6日	加古川市立氷丘中学校 3年 150人	I Hはクッキングの救世主	大向
	6月9日	洲本市立洲浜中学校 3年 57人	電気自動車が未来を走る	大向
	6月11日	神戸市立東落合中学校 3年 195人	最新のロボット～このロボットなあに～	関森
	6月13日	神戸市立有野中学校 3年 143人	M 最新のロボット～このロボットなあに～ E パズルとコンピュータ C 交通渋滞や事故を解消する最先端の方法の 紹介 A バリアフリー、ユニバーサルデザイン	M 関森 E 佐村 C 大橋 G 大塚
	6月17日	尼崎市立成良中学校 2年 143人	落葉・雑草・生ごみを堆肥にする方法	平石
	6月20日	明石市立錦城中学校 1年 61人	エネルギーのお話	武内
	6月26日	神大附属明石中学校 1～3年 20人	ロボット最前線	岩野
	7月4日	神戸市立丸山中学校 3年 75人	A 身近な防災～自分の部屋の危険度をチェッ クしよう～ G 数学のおもしろさ G エネルギーのお話	A 中川 G 二宮 G 武内
	7月7日	神戸市立多聞東中学校 3年 199人	日本のむかしのすまい ブラジルの建築と日本の建築の違い	八木 東野
	11月6日	朝来市立梁瀬中学校 3年 62人	A 人間と空間（男の空間、女の空間） G お砂糖の話	A 坂戸 G 倉光
	12月15日	淡路市立東浦中学校 1年 67人	数学のおもしろさ	二宮

資料B-1-②-6 (続き)

平成21 年度	6月18日	小野市立小野南中学校 2年 116人	電気エネルギーの話	細川
	6月30日	姫路市立菅野中学校 3年 106人	交通渋滞や事故をなくする最先端技術	大橋
	7月9日	神大附属明石中学校 1~3年 15人	ロボット・機械の制御の話	岩野
	7月10日	多可町立加美中学校 3年 86人	交通渋滞や事故をなくする最先端技術	大橋
	10月8日	明石市立錦ヶ丘小学校 5年 90人	ロボット・機械の制御の話	岩野
	10月16日	加東市立社中学校 3年 148人	ロボット・機械の制御の話	加藤
	10月21日	小野市立小野南中学校 1年 102人	災害と防災	神田
	11月10日	姫路市立置塩中学校 1年 57人	快適な住まい	大塚
	11月27日	佐用町立三日月中学校 1~3年 78人	地震と防災	荘所
平成22 年度	12月16日	小野市立小野南中学校 3年 109人	ロボット・機械の制御の話	関森
	5月12日	市川町立鶴居中学校 2年 38人	災害と防災	越智
	6月24日	小野市立河合中学校 3年 59人	ロボット・機械の制御の話	岩野
	6月25日	猪名川町立猪名川中学校 3年 224人	ロボット・機械の制御の話	大森
	9月22日	たつの市組合立播磨高原東中学校 2年 24人	ロボット・機械の制御の話	加藤
	10月15日	加東市立社中学校 3年 169人	自動車・飛行機・エネルギーの話	藤原
	6月17日	姫路市立林田中学校 3年 41人	ロボット・機械の制御の話	加藤
	12月9日	小野市立小野南中学校 3年 115人	ロボット・機械の制御の話	関森
	6月18日	小野市立小野南中学校 1年 104人	コンピューターの話	中井
	10月14日	小野市立小野南中学校 2年 100人	建築の歴史	八木
	7月15日	たつの市立新宮中学校 3年 136人	コンピューターの話	佐村
	11月16日	明石市立野々池中学校 3年 38人	環境と都市	渡部
	7月9日	神戸市立広陵中学校 3年 30人	ものづくりの話	藤原
	7月9日	神戸市立広陵中学校 3年 30人	ものづくりの話	藤原
	1月14日	加古川市立志方中学校 1~3年 全生徒	地震と防災	中川
	1月18日	加古川市立上荘小学校 1~6年 全児童	地震と防災	中川
	11月2日	朝来市立梁瀬中学校 3年 65人	M ロボット・機械の制御の話 E コンピューターの話	M 岩野 E 濱田
	1月22日	関西学院初等部 1~5年 450人	地震と防災 (阪神淡路大震災をテーマに)	中川
	11月16日	明石市立二見中学校 3年 37人	ロボット・機械の制御の話	岩野
	12月7日	淡路市立東浦中学校 1年 85人	自動車・飛行機・エネルギーの話	藤原

(出典 平成22年度版自己点検・評価報告書 P.202)

トライやるウィーク

資料B-1-②-7

年度	開催日	参加者数		
		魚住中学校	魚住東中学校	合計
18	H18.5.29(月)～6.2(金)	18	5	23
19	H19.6.4(月)～6.8(金)	8	7	15
20	H20.6.2(月)～6.6(金)	12	10	22
21	H21.11.9(月)～11.13(金)	12	10	22
22	H22.5.31(月)～6.4(金)	12	10	22

(出典 平成22年度版自己点検・評価報告書P.207)

資料B-1-②-8

知的財産セミナーの実施状況

年月日	テーマ等	主催	備考	参加者数
平成18年 11月15日	テーマ：「知的財産とは～特許を上手に活用するには～」 講師：横井特許事務所 弁理士 横井知理 氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	3年生対象	160
平成19年 11月14日	テーマ：「知的財産権入門」 講師：弁理士 横井知理 氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	3年生対象	160
平成19年 11月30日	テーマ：「特許明細書の書き方ー論文執筆との違いー」 講師：丸島国際特許事務所 所長(弁理士) 丸島 敏一 氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	教職員・近隣社会人対象	14
平成20年 11月12日	テーマ：「知的財産権の概要・発明や特許って何だろう？・商標って何だろう？・著作権って何だろう？」 講師：小林国際特許商標事務所 小林正樹氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	3年生対象	174
平成21年 1月15日	テーマ：「高等専門学校の研究および企業との共同研究から生じる特許と守秘義務」 講師：弁理士 古谷栄男氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	教職員・近隣社会人対象	13
平成22年 2月22日	テーマ：「オムロンにおける制御技術開発」 講師：オムロン(株) オートメーションシステム統括事業部 開発センター 南野 郁夫 氏	明石高専	教職員	15
平成22年 6月3日	テーマ：「研究活動における知財と守秘義務」 講師：小林国際特許商標事務所 所長/弁理士 小林正樹 氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	教職員・近隣社会人対象	25
平成22年 6月23日	テーマ：「知的財産を生み出すアイデア発想法と具体例」 講師：(株)テクノプラン 澤井 正和 氏	特許庁・近畿経済産業局・明石高専	3年生対象	160
平成22年 12月6日	テーマ：「高専機構における知的財産管理について」 講師：高専機構 知的財産本部 発明コーディネータ 野中 延恭 氏	高専機構・明石高専	教職員対象	14

(出典 平成22年度版自己点検・評価報告書P.205)

資料B-1-②-9

一般社会人向けの技術実習講座（人材育成事業）

開催日時	活動事項	担当学科
平成19年11月～平成20年2月	経済産業省中小企業庁委託事業 機械加工コース シーケンサを用いた制御装置設計コース	(社)兵庫工業会(神戸高専と共催) 機械工学科 電気情報工学科
平成20年10月～平成21年2月	経済産業省中小企業庁委託事業 機械製図CAD基礎コース シーケンサを用いた制御装置設計コース	(社)兵庫工業会(神戸高専と共催) 機械工学科 電気情報工学科
平成21年9月～平成21年12月	経済産業省中小企業庁委託事業 機械製図CAD基礎コース・機械加工と材料特性 基礎コース シーケンサを用いた制御装置設計コース	(社)兵庫工業会(神戸高専と共催) 機械工学科 電気情報工学科
平成21年5月～6月	シーケンス制御の基礎講座	明石市産業振興財団 電気情報工学科
平成19年度～21年度	文部科学省から委託された社会人学び直し事業「結婚・出産後に社会に復帰する女性のためのCAD技能習得プログラム」	都市システム工学科
平成22年度	機械製図CAD基礎コース シーケンサを用いた制御装置設計コース 再就職にチャレンジする女性のためのCAD入門講座	明石市産業振興財団と共催 機械工学科 電気情報工学科 都市システム工学科

(出典 平成22年度版自己点検・評価報告書P.207)

資料B-1-②-10

地元企業との技術交流会

開催年度	開催日時	活動事項	備考
平成18年度	平成19年2月2日	シーズ集を作成し配布 明石高専から5講演	講演参加者：83人 交流会参加者：74人
平成19年度	平成19年10月17日	人材育成フォーラム 「人材育成で拓け！ものづくり中小企業の未来」～今、若手人材育成に何が必要か～	主催：明石市商工労政課 明石高専テクノセンター
平成20年度	平成21年2月20日	基調講演：政策研究大学院大学 教授 橋本久義氏 「日本を支える中小企業～モノづくりの現場から～」、明石高専から5講演	東播磨モノづくり交流会と併催 講演参加者：84人 交流会参加者：42人
平成21年度	平成22年1月28日	高専&工技センターものづくり支援セミナーin明石	明石高専・兵庫県立工業技術センター・明石市・明石市産業振興財団
平成22年度	平成23年2月16日	高専&工技センターものづくり支援セミナーin明石	明石高専・兵庫県立工業技術センター・明石市・明石市産業振興財団

平成21年度からは1年に1回の頻度で技術講演会(資料B-1-②-2)と同時に交流会を開催している(平成22年1月28日,平成23年2月16日)

(出典 平成22年度版自己点検・評価報告書P.208)

地域でのロボット行事等

年月日	活動事項	備考
平成18年6月24日(土)	摂津市商工会ロボットフェア2(ポリテクセンター関西)	テクノセンター長(中尾)、機械工学科(関森)
平成18年10月4日(水)・10月5日(木)	国際フロンティア産業メッセ2006(神戸国際展示場)	建築学科(平石)
平成18年9月9日(土)	ものづくりキッズクラブ	機械工学科(小池)
平成18年11月30日(木)・12月1日(金)	産学官連携ビジネスショウイン近畿(インテック大阪)	テクノセンター長(中尾)
平成19年2月25日(日)	ロボカップジュニア2007北近畿ノード大会in養父市(養父市立養父体育館)	機械工学科
平成19年3月11日(日)	ロボカップジュニア2007南兵庫ノード大会in三木(三木市立教育センター)	機械工学科(関森)(岩野)
平成19年6月9日(土)	ふれあいフェスティバルin西明石(西明石商店街)	機械工学科(関森)(岩野)
平成19年6月16日(土)	摂津市商工会ロボットフェア3(ポリテクセンター関西)	機械工学科(岩野)電気情報工学科(中尾)
平成19年7月1日(日)	ロボットフェスタin加古川(加古川市民会館)	機械工学科(岩野)
平成19年8月1日(水)	明石市小学校理科教員向けロボット研修会	機械工学科(関森)(岩野)
平成19年8月5日(日)	「機械の日・機械週間」の記念行事(大阪科学技術センター)	機械工学科(岩野)
平成19年8月26日(日)	ロボット教室in姫路(姫路科学館)	機械工学科(関森)(岩野)
平成19年9月8日(土)	ものづくりキッズクラブ	機械工学科(岩野)
平成19年9月13日(木)・9月14日(金)	国際フロンティア産業メッセ2007(神戸国際展示場)	機械工学科(岩野)
平成20年2月13日(水)	理科おもしろ推進事業に係る特別講師授業(明石市内小学校)	機械工学科(岩野)
平成20年3月22日(土)	てんもん春分祭(明石市立天文科学館)	機械工学科(岩野)
平成20年6月21日(土)	摂津市ものづくりフェア(ポリテクセンター関西)	機械工学科(岩野)電気情報工学科(中尾)
平成20年7月20日(日)～7月21日(月)	ロボット大図鑑2008(明石市立文化博物館)	機械工学科(岩野)
平成21年8月16日(土)	ロボット教室in姫路(姫路科学館)	機械工学科(関森)(岩野)
平成20年9月25日(木)	留学生のロボット見学	機械工学科(関森)
平成20年8月30日(土)・9月20日(土)	ものづくりキッズクラブ	機械工学科(小池)(関森)
平成20年10月8日(水)・10月9日(木)	国際フロンティア産業メッセ2008(神戸国際展示場)	建築学科(平石)
平成20年8月27日(水)	ロボット製作講習会	テクノセンター、機械工学科ほか
平成20年10月19日(日)	きのくにロボコン明石地区予選大会	
平成20年11月24日(月)	ロボット教室(魚住小学校)	機械工学科(小池)(岩野)
平成20年12月14日(日)	ロボット教室(藤江コミュニティーセンター)	機械工学科(岩野)
平成21年1月16日(金)・2月5日(木)・2月19日(木)	理科おもしろ推進事業(明石市内小学校等)	機械工学科(岩野)
平成21年1月31日(土)	花園っ子うきうきカーニバル(花園小学校)	機械工学科(岩野)
平成21年3月7日(土)	ロボット教室(貴崎小学校)	機械工学科(岩野)
平成21年3月21日(土)・3月22日(日)	全国技能グランプリ・兵庫(神戸国際展示場)	機械工学科(岩野)
平成21年8月20日(木)	東播磨ものづくりサマーツアー	機械工学科(岩野)
平成21年8月23日(日)	こうべロボット夢工房inフルーツ・フラワーパーク(神戸市立フルーツ・フラワーパーク)	機械工学科(岩野)
平成21年9月12日(土)	「ものづくりキッズクラブ」ロボットをつくらう	機械工学科(岩野)
平成21年10月24日(土)	明石市中部景観ウォーク(明石市内)	建築学科(八木)
平成22年1月27日(水)～3月4日(金)	「理科おもしろ推進事業」に係る特別授業(明石市内小学校等)	機械工学科(小池)(岩野)都市システム工学科(神田)一般科目(武内)
平成22年3月6日(土)	「元気な魚住いっだっ子シンポジウム」耐震についての出前授業(魚住小学校)	建築学科(角野)
平成22年7月9日(金)～11日(日)	明石プラモデル甲子園(明石市立文化博物館)	機械工学科(岩野)
平成22年8月23日(月)	東播磨発見ものづくりサマーツアー	機械工学科(岩野)
平成22年9月11日(土)	「ものづくりキッズクラブ」ロボットづくり	機械工学科(関森)
平成22年11月18日(木)	南っ子ロボット博士大集合(氷丘南小学校)	機械工学科(岩野)
平成22年10月31日(日)	小中学生ロボコン大会	機械工学科(岩野)

(出典 平成22年度版自己点検・評価報告書P.202)

オープンキャンパスの実施状況

資料B-1-②-12

年度	開催日	テーマ	参加者数		
			生徒	保護者	合計
18	平成18年8月2日(水)・3日(木) 9時30分～15時30分	明石高専オープンキャンパス--1日エンジニア体験--	363	235	598
19	平成18年8月2日(水)・3日(木) 9時30分～15時30分	明石高専オープンキャンパス2007 --感動が盛りだくさん!やりたい何かにきっと会	424	247	671
20	平成18年8月2日(水)・3日(木) 9時30分～15時30分	明石高専オープンキャンパス2008 --驚き,感動,そして,未来の自分が見えてく	343	213	556
21	平成18年8月2日(水)・3日(木) 9時30分～15時30分	明石高専オープンキャンパス2009 --めざせ!未来のプロフェッショナル--	416	254	670
22	平成18年8月2日(水)・3日(木) 9時30分～15時30分	明石高専オープンキャンパス2010 --君も体験!わくわく夢工房--	396	315	711

(出典 平成22年度版自己点検・評価報告書P.203)

研究生, 聴講生, 科目履修生の受入状況

資料B-1-②-13

年度	研究生	聴講生	科目等履修生
18	1	1(3科目)	0
19	2	0	2(2科目)
20	4	0	1(2科目)
21	5(後期のみ2)	0	0
22	10(後期のみ2)	0	0

(出典 教務係 資料)

資料B-1-②-14

年度別公開講座の講座数と受講者数

年度	講座数	募集人員	受講者数	受講率
18	11	255	179	70.2%
19	11	210	164	78.1%
20	10	225	150	66.7%
21	18	425	318	74.8%
22	19	367	333	93.2%

(出典 資料B-1-②-1の集計)

資料B-1-②-15

公開講座のアンケート調査結果

	満足度(%)		
	60%以下	60~80%	80%以上
平成18年度(11講座)	0	1	10
19年度(11講座)	0	0	11
20年度(9講座)	0	0	9
21年度(18講座)	0	0	18
22年度(19講座)	0	2	17

(出典 平成18年度～22年度の公開講座のアンケート調査結果資料)

資料B-1-②-16

親子で楽しむロボット教室のアンケート満足度調査結果

	満足度(%)		
	おもしろくなかった	まあまあおもしろかった	大変おもしろかった
平成18年度	0	28	72
19年度	0	12	88
20年度	0	31	67
21年度	0	16	84
22年度	7	37	55

満足度とは「大変おもしろかった」、「まあまあおもしろかった」、「おもしろかった」の全体に対する割合である。

(出典 平成18年度～22年度の親子で楽しむロボット教室のアンケート調査結果資料)

資料B-1-②-17

兵庫講座のアンケート満足度調査結果

	満足度(%)		
	不満	やや不満	満足
平成21年度「なぜ・なに・機械工学」	0	7	93
22年度「自然共生技術の現状と展望」	0	0	100

(出典 平成21年度～22年度の兵庫講座のアンケート結果資料)

資料B-1-②-18

技術講演のアンケート満足度調査結果

	満足度(%)			
	全く役に立たない	あまり役に立たない	まあまあ	役立つ
平成18年度(1講座)	0	8	25	67
19年度(2講座)	0	3	8	89
20年度(2講座)	0	7	36	57
21年度(2講座)	0	5	13	83
22年度(2講座)	0	5	9	86

(出典 平成18年度～22年度の技術講演のアンケート調査結果資料)

(2) 優れた点及び改善を要する点

(優れた点)

- ・ 子供向けには公開講座，親子で楽しむロボット教室，中学生向けには，体験学習，出前講義，公開講座，一般社会人に対しては公開講座，イブニング・セミナー，技術実習講座，ひょうご講座，そして技術者に対しては技術講演会，技術セミナー，知的財産セミナーなど幅広い活動を展開している。
- ・ 各教育サービスを享受した人数は多数であり，さらに近年享受者数が増加している傾向がある。
- ・ 開催した公開講座や技術講座の参加者に行ったアンケート結果ではいずれも満足度が高く良い評価を得ている。
- ・ 要望事項については次回の開催までに改善するシステムが整備されている。

(改善を要する点)

該当なし

(3) 選択的評価事項Bの自己評価の概要

「技術交流やさまざまな講座を開いて地域社会との交流を深め，地域の発展を目指す」ことを目的に，テクノセンターを中核として正規課程の学生以外に対し，各種の教育サービスを実施している。その主なものは，公開講座，技術講演会，イブニング・セミナー，親子で楽しむロボット教室，中学生を対象とした出前授業・トライやるウィーク，一般社会人も参加可能な知的財産セミナーや技術実習講座（人材育成事業）がある。この他，近隣の小学校の総合学習への協力や，兵庫県のスーパーサイエンスハイスクールでの理数教育の普及などへの協力も行っている。

また，兵庫産学交流会，技術シーズセミナー，技術交流懇談会等において，企業の技術者を対象に，本校教員の技術シーズを発信することを目的とした専門的な技術講演会を開催している。上記以外の正規課程の学生以外に対する教育サービスとしては一般市民に対する図書館開放，研究生・聴講生・科目等履修生の受け入れがある。

実施した教育サービスの内容は多岐に渡り、対象となる受講者も幼児、小中高校生、一般社会人、中小企業の技術者など広範囲に及んでいる。開催した公開講座や技術講座の参加者に行ったアンケートの分析結果から、どの教育サービスに対しても受講者の満足度は良好であり、いずれも設定した目的を達成できていると評価できる。一方、受講者数や参加者からの要望事項については、テクノセンター委員会から、関係学科や関係教員にフィードバックするシステムがあり、以降の講座を改善するために活用されている。

(4) 目的の達成状況の判断

目的の達成状況は非常に優れている。